

### 製品名称

ビッグマッククラブパンズ投入口 クラウンとヒールの投入口



液晶  
ディスプレイ

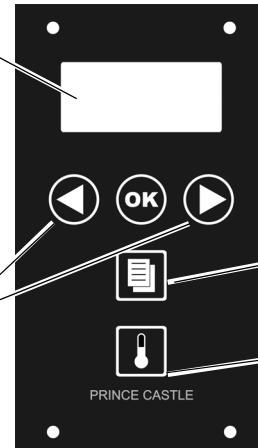
インジケータライト

電源スイッチの調整

ツマミ

左右のスクロー  
ルボタン

ディスプレイ



メニュ  
ーボタ

温度ボタン

### 限定保証

本機は、購入日から2年間(ただし、工場出荷後 30 か月を超えない)、使用材料または製造上の問題に対して保証されています。保証期間内に材料または製造上の欠陥があることが証明された部品は、無償で交換または修理されます (Prince Castle, Inc. の裁量により決定)。この保証には、次の例外や条件が適用されます。

- Prince Castle の純正品以外の部品を使用した場合、この保証が無効になります。また、作業はすべて Prince Castle の正規サービス代理店が行う必要があります。
- 作業は通常の勤務時間中に実施されるものとします。保証では残業手当はカバーされません。
- 出張は往復で 200km (100 マイル)、出張時間は 2 時間以内とし、1回の修理で出張回数は1回とします。
- 使用者の不注意、怠慢、誤用 (誤った電源の使用、落下、改ざん、電気部品の交換、不適切な清掃方法など) による損傷はカバーされません。
- 輸送中、火災、洪水、天災による損傷はカバーされません。
- 表面ノンスティックコーティングの破損は限定保証でカバーされません。

Prince Castle では、お客様が欠陥部品を交換できるように、交換部品を提供いたします。交換手順は、製品の使用説明書に記載されています。

付随的損害または結果的損害について、PRINCE CASTLE は一切責任を負いません。PRINCE CASTLE の保証は本項の範囲のみに限られます。PRINCE CASTLE では、明示・暗示を問わず、一切それ以外の保証をいたしません。当社は、商品性や特定目的に対する適合性などの黙示的保証から免責されます。



355 East Kehoe Blvd. · Carol Stream, IL 60188 USA 電話:  
630-462-8800 · フリーダイヤル: 1-800-PCASTLE  
ファックス: 630-462-1460 · www.princecastle.com

## 目次

製品名称.....	1	クラブアセンブリの取り外し/交換.....	25
目次.....	2	クラブギア伝達ベルトの取り外し/交換.....	29
電氣的仕様.....	3	EMIフィルターの取り外し/交換.....	32
安全な整備慣行.....	3	PCBの取り外し/交換.....	33
電源の切断.....	3	上限スイッチの取り外し/交換.....	34
シリアル番号マトリックス.....	3	コンベアベルトの取り外し/交換.....	36
ユニットの整備に必要な工具.....	4	右側メインプロープの取り外し/交換.....	38
ディスプレイメニューオプション.....	5	フロントクラブプロープの取り外し/交換.....	39
管理プログラミング.....	6	リアクラブプロープの取り外し/交換.....	40
トップカバーの取り外し.....	10	トラブルシューティングの手順.....	42
フロントドアアセンブリの取り外し/交換.....	11	分解図と部品リスト.....	43
バックドアアセンブリの取り外し/交換.....	11	配線図.....	49
クラブベルトの取り外し/交換.....	12	サービス分析シート.....	50
ヒール圧縮調整アセンブリの取り外し/交換.....	14	テストポイント.....	51
クラウン圧縮調整アセンブリの取り外し/交換.....	18	故障コード.....	64
メンブレンスイッチとディスプレイアセンブリの取り外し/交換.....	22	許容労働限度.....	65
モーターとドライブトレインアセンブリの取り外し/交換.....	23		

**電氣的仕様**

DCFT-MCD インターナショナルシリーズ  
 定格: 208~240V、4900~6300W、50/60Hz  
 DCFT-MCDNA  
 定格: 208 VAC、5075W、60 Hz

**安全な整備慣行**

注意: 本サービスマニュアルは、電氣および機械的な訓練を受け、整備作業で許容されるレベルの知識を有している者を対象としています。Prince Castle では、本書の使用に起因する傷害や損害について責任を負いません。

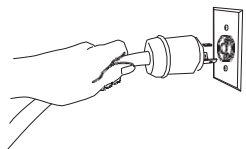
人身事故や物的損害を避けるために、以下に挙げた例を含む安全な整備慣行を順守することが重要です。

- ユニートを修理する前に、必ず本書を熟読してください。
- 安全な方法で修理を完了できる能力に疑問の余地がある場合は、修理を試みないでください。
- 電源がすべて切断されていない限り、コンポーネントの修理や交換を試みないでください。
- ユニートを使用前に再開する前に、次の各事項を確認してください。
  - すべての電氣接続が正しく、安全に行われていること。
  - すべての安全接地が正しく確実に接続されていること。
  - すべてのコンポーネントが適切に再組み立てされていること。

**電源の切断**

**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



**シリアル番号マトリックス**

製造日は、ユニットのシリアル番号にエンコードされています。サービスベンチの設置日 (保証範囲の決定に使用) は、翌月末と見なされます。例:

シリアル番号: FJ0000458 製造日: 2014  
 年6月  
 サービスベンチ設置日: 2014 年 7 月 31 日

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
	J	K	L	M	N	P	R	S	T	U	
January	A	AJ	AK	AL	AM	AN	AP	AR	AS	AT	AU
February	B	BJ	BK	BL	BM	BN	BP	BR	BS	BT	BU
March	C	CJ	CK	CL	CM	CN	CP	CR	CS	CT	CU
April	D	DJ	DK	DL	DM	DN	DP	DR	DS	DT	DU
May	E	EJ	EK	EL	EM	EN	EP	ER	ES	ET	EU
June	F	FJ	FK	FL	FM	FN	FP	FR	FS	FT	FU
July	G	GJ	GK	GL	GM	GN	GP	GR	GS	GT	GU
August	H	HJ	HK	HL	HM	HN	HP	HR	HS	HT	HU
September	J	JJ	JK	JL	JM	JN	JP	JR	JS	JT	JU
October	K	KJ	KK	KL	KM	KN	KP	KR	KS	KT	KU
November	L	LJ	LK	LL	LM	LN	LP	LR	LS	LT	LU
December	M	MJ	MK	ML	MM	MN	MP	MR	MS	MT	MU

ユニットの整備に必要な工具



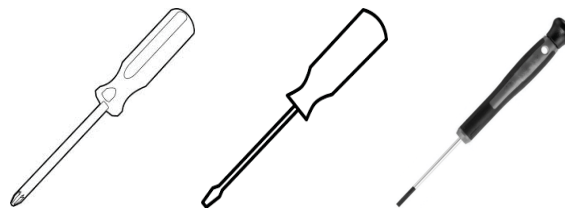
圧縮ツマミブラー



太いプラスドライバー



バイスグリップ



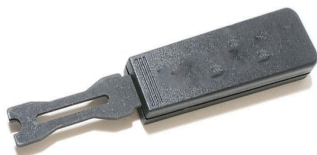
中太プラス/マイナスドライバーおよび精密マイナスドライバー。



Cクリッププラ



ナットスピナーセットまたは適切な小型ソケットセット

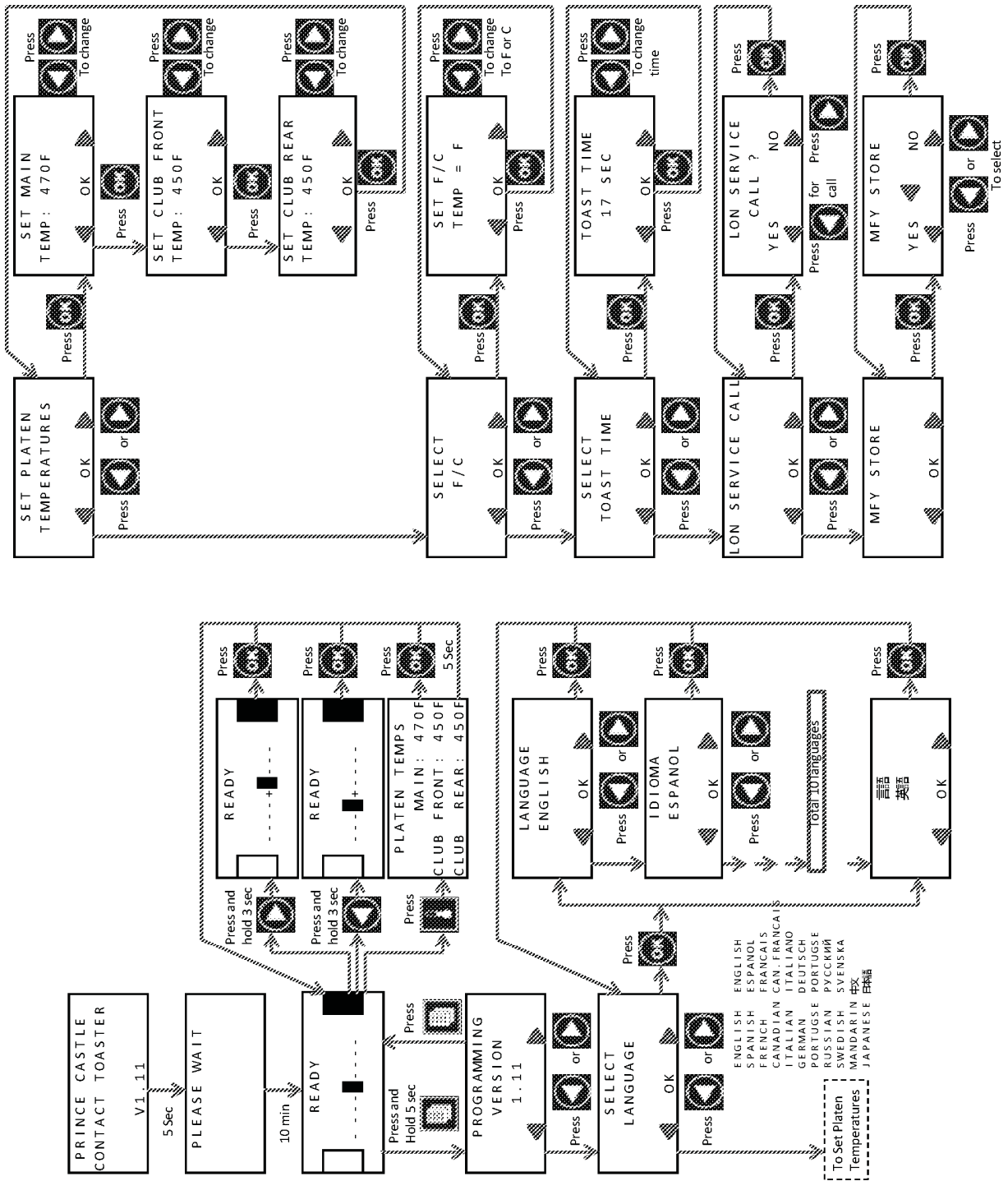


Eリングツール (A-170)



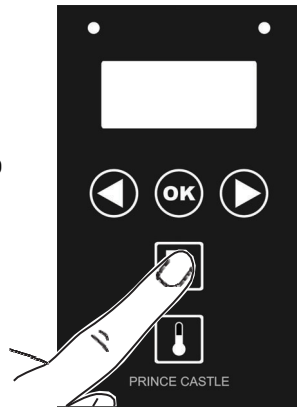
ラジオペンチ

ディスプレイメニューオプション

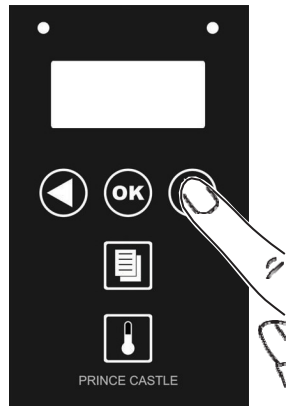


## 管理プログラミング

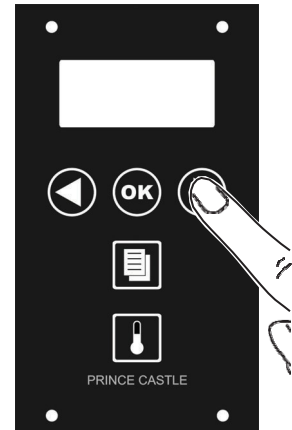
- 1** プログラム画面に移動します。MENU ボタンを 6 秒間押し続けます。液晶ディスプレイに、PROGRAMMING VERSION 画面が 10 秒間表示されます。PROGRAMMING VERSION 画面から、次の操作が行えます：



右スクロールボタンを押して、次のメニュー項目に進みます。

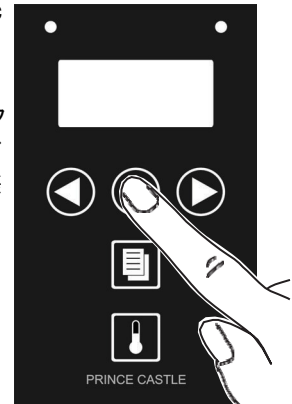


- 2** 華氏または摂氏を選択する。PROGRAMMING VERSION 画面で、右スクロールボタンを 3 回押しします。



表示された SELECT F/C 画面で OK ボタンを押します。

- A. 表示された SET F/C 画面から、左右のスクロールボタンを使用して、TEMP = F (華氏) または TEMP = C (摂氏) を選択します。  
B. OK ボタンを押して新しいスケールを受諾し、SELECT F/C 画面に戻ります。



**注意:** 新しい設定を受諾せずに戻るには、MENU ボタンを押します。

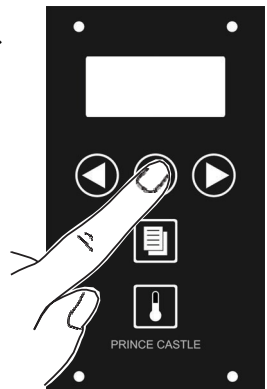
**管理プログラミング (続き)**

**3** 設定温度を調整します。  
 SELECT F/C 画面で左  
 スクロールボタンを押し  
 ます。



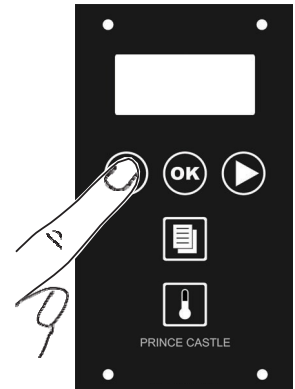
SET PLATEN  
 TEMPERATURES 画面で、  
 OK ボタンを押します。

- A. 表示された SET  
 MAIN 画面から、右  
 および左スクロール  
 ボタンを使用してプ  
 ラテンの設定温度  
 を調整します。OK  
 ボタンを押して、新  
 しいメインプラテン  
 設定を受諾します。  
 SET CLUB FRONT  
 画面が表示されま  
 す。
- B. 変更しない場合は OK  
 ボタンを押します。もし  
 くは、右および左スクロールボタンを使用して調整  
 し、OK を押して保存します。OK ボタンを押して、新  
 しいメインプラテン設定を受諾します。SET CLUB  
 REAR 画面が表示されます。



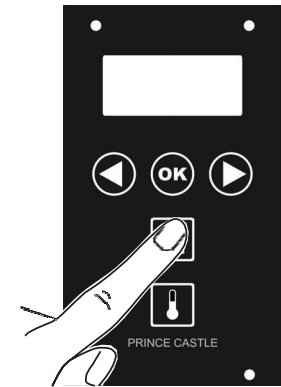
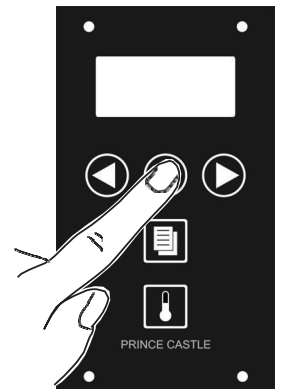
*注意: 新しい設定を受諾せずにキャンセルするには、  
 MENU ログボタンを押して前の画面に戻ります。*

**4** 言語を変更します。  
 SELECT PLATEN  
 TEMPERATURE 画  
 面で左スクロール  
 ボタンを押します。



SELECT LANGUAGE  
 画面で OK ボタンを押  
 します。

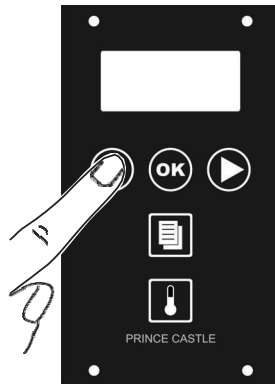
- A. 表示された  
 LANGUAGE 画面  
 で、右および左スク  
 ロールボタンを使用  
 して別の言語を選  
 択します。
- B. OK ボタンを押して新しい言語を受  
 諾し、SELECT  
 LANGUAGE 画面  
 に戻ります。
- 注意: 新しい設定  
 を受諾せずに戻  
 るには、MENU ボ  
 タンを押します。*



管理プログラミング (続き)

5

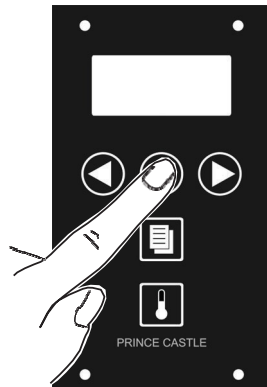
トースト時間を選択します。PROGRAMMING VERSION 画面で、左スクロールボタンを 3 回押します。



SELECT TOAST TIME 画面で OK ボタンを押します。

現在のトースト時間の選択が表示されます。

- A. 左スクロールボタンを押すと、トースト時間が短くなります。希望の時間になったら OK ボタンを押します。
- B. 右スクロールボタンを押すと、トースト時間が長くなります。希望の時間になったら OK ボタンを押します。



6

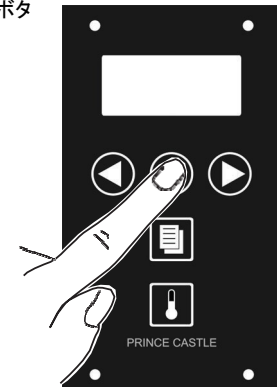
MFY ストアを選択します。PROGRAMMING VERSION 画面で、左スクロールボタンを 1 回押します。



MFY STORE 画面で OK ボタンを押します。

MFY STORE ? 画面で:

- A. MFY ストアの場合は、YES を選択します (左スクロールボタンを押す)。これは、DCFT トースターの初期設定状態です。すべてのヒーターが起動します。
- B. BOP ストアの場合は、NO を選択します (右スクロールボタンを押す)。この選択により、クラブプラテンヒーターが無効になります。

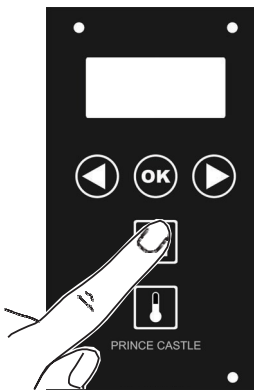


注意: クラブヒーターが無効になっていても、メインプラテンの熱伝達により、フロントクラブプラテンの温度が 193°C/380F の高温を表示しますが、これは正常な動作です。



管理プログラミング (続き)

**7** プログラミングを終了します。SELECT F/C、SELECT PLATEN TEMPERATURE または SELECTLANGUAGE 画面で MENU ボタンを押すか、コントロールを操作せずに 10 秒間放置します。



トースターの設定		
名称	工場プリセット	新しい設定
メインプラテン(パンズ)	257°C/495°F	
フロントクラブプラテン	254° C/490° F	
リアクラブプラテン	257° C/495° F	
クラウンの圧縮	B	
ヒールの圧縮	3	
トースト時間	22秒	
保存 (MFYまたはBOP)	MFY(クラブプラテンオン)	
言語	英語	

## トップカバーの取り外し



警告

ユニットの整備中は、トップカバーを常に取り外しておきます。

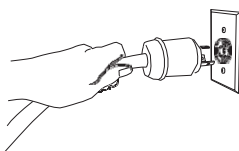
1

ユニットのブ



警告

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



2

トップカバーのつまみネジ (2個) を緩めます。



3

テフロンシートを取り外します。



4

ユニットからトップカバーを持ち上げます。

### フロントドアアセンブリの取り外し/交換

- 1 ハンドルを持ち上げてフロントドアを開きます。
- 2 ドアの右側で、ピボットヒンジをドアに固定している 2 本のネジを取り外します。ネジとヒンジを脇に置きます。
- 3 ハウジングの左側でドアを持ち上げ、ドアのベグにワッシャーを取り付けます。ドアとワッシャーを脇に置きます。ワッシャーの位置に注意してください。取り付けが不適切な場合、ドアスイッチが作動しなくなります。
- 4 ドアを交換するには、左側のドアベグにワッシャーを配置し、ハウジングの左側にある取付穴にドアを挿入します。
- 5 ハウジングの右側で、取付穴にピボットヒンジを挿入します。
- 6 ドアの右側をヒンジの下に配置し、2 本のネジで固定します。
- 7 ドアを持ち上げ、ハンドルをかみ合わせて、ハウジングにドアを固定します。

### バックドアアセンブリの取り外し/交換

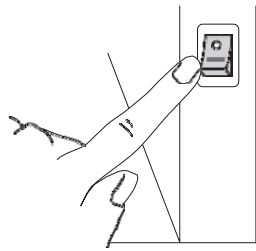
- 1 ハンドルを持ち上げてバックドアを開きます。
- 2 ドアの右側で、ピボットヒンジをドアに固定している 2 本のネジを取り外します。ピボットヒンジにワッシャーを取り付けます。ネジ、ワッシャー、ヒンジを脇に置きます。
- 3 ハウジングの左側でドアを持ち上げます。ドアを脇に置きます。
- 4 ドアを交換するには、ハウジングの左側にある取付穴にドアを挿入します。
- 5 ハウジングの右側で、取付穴にピボットヒンジとワッシャーを挿入します。
- 6 ドアの右側をヒンジの下に配置し、2 本のネジで固定します。
- 7 ドアを持ち上げ、ハンドルをかみ合わせて、ハウジングにドアを固定します。

## クラブベルトの取り外し/交換

トースターの使用状況にもよりますが、クラブベルトは約6ヶ月ごとに交換する必要があります。ベルトが摩耗したり切れた場合は交換する必要があります。

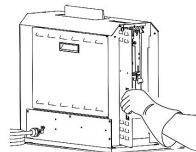
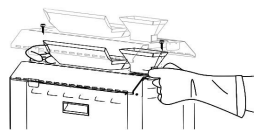
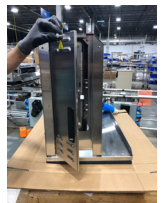
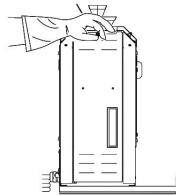


- 1** トースターの電源を切り、トースターのプラグを抜きます。



- 2** 高温用手袋を着用してください。

- 3** トップカバーを取り外します。左サイドパネルのつまみネジを緩めます。クラブドアを回して内部の機械を露出させます。



- 4** ラッチアームを回し、金属クリップに固定します。



- 5** テンションアームを上に戻して、ベルトの張りを緩めます。



- 6** 古いベルトを取り外します。



- 7** 新しいベルトを取り付けます。



### クラブベルトの取り外し/交換 (続き)

- 8** ベルトのビードがベルトローラーの溝に入っていることを確認します。



- 9** テンションアームを下に回し、ラッチアームを回してはめ込みます。



- 10** ドアを閉じて、サイドカバーを固定します。つまみネジを締め付けて左サイドパネルを固定します。



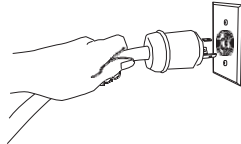
## ヒール圧縮調整アセンブリの取り外し/交換

- 1** ユニットのプラグを抜きます。



**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



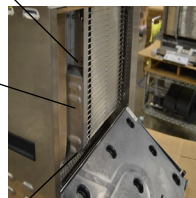
- 2** フロントドアを開いて取り外します。ドアを脇に置きます。

- 3** フロント下部ギアカバーを直接サポートに固定しているネジとナットを取り外します。カバー、ナット、ネジを脇に置きます。

ナット

カバー

ネジ



- 4** シャフトから保持リングを取り外します。リングを脇に置きます。

ギア

ギアベルト

保持  
リング



- 5** プーリーからベルトを取り外し、所定の位置に掛けます。

- 6** シャフトからギアを引き出して脇に置きます。

- 7** ドライブシャフトから、2番目の保持リングを取り外します。リングを脇に置きます。

保持リング

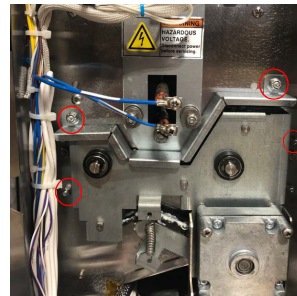


- 8** 右サイドパネルから圧縮ツマミを取り外します。

- 9** 右サイドパネルをフレームに固定しているネジ (7本) を取り外します。ネジを脇に置きます。

- 10** パネルから電気コネクタ (2個) を外します。パネルを脇に置きます。

- 11** ドライブトレインカバーとドライブトレインをフレームに固定しているナット (4個) を取り外します。ドライブトレイン/モーターから電気コネクタを外します。ナット、カバー、ドライブトレイン/モーターを脇に置きます。



- 12** ヒールの圧縮アセンブリをフレームに固定しているネジ (左 3 本、右 3 本) を取り外します。ネジを脇に置きます。

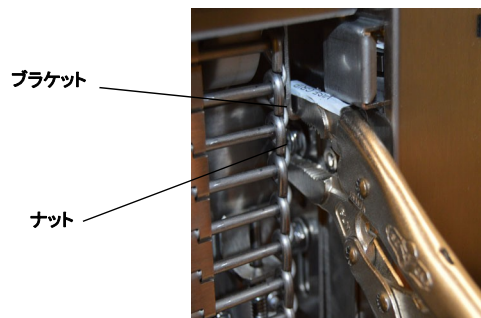
ネジ  
(両側 3 本  
ずつ)

ドライブシャ



## ヒール圧縮調整アセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 13** コンベアベルトの左右両側で、ブラケットと上部ナットにバイスグリップを固定し、アセンブリを所定の位置に保持します。



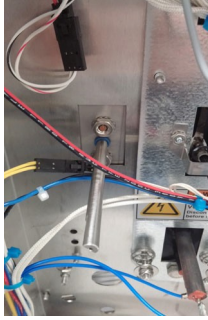
- 14** アセンブリドライブシャフトをベアリングから引き外します。

- 15** アセンブリの左右をこじ開けて、フレームからアセンブリを外します。

- 16** 両方のバイスグリップを緩め、アセンブリの上端を下方方向に押して、フレームからアセンブリを引き出します。アセンブリを脇に置きます。

## ヒール圧縮調整アセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 17** フレームの四角い開口部にカムシャフトを通します。

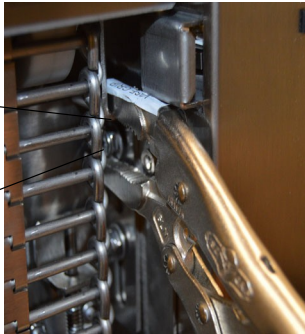


- 18** テコを使用して、コンベアの左右両側をフレームに固定します。

- 19** コンベアベルトの左右両側で、ブラケットと上部ナットにバイスグリップを固定し、アセンブリを所定の位置に保持します。

ブラケット

ナット



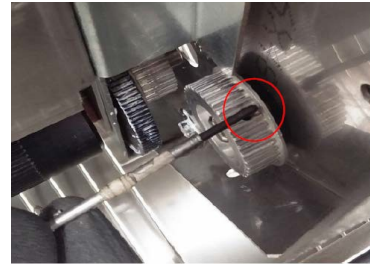
- 20** スプロケットシャフトを取り付け、中間サポートベアリングに通します。



- 21** スプロケットシャフト (ベアリングの前後両方) に E クリップ (2個) を取り付けます。



- 22** 5/64インチの止めネジでクラブ伝達ギアを取り付けます。



- 23** C-クリップツールを使用して、ギアの上にC-クリップを取り付けます。



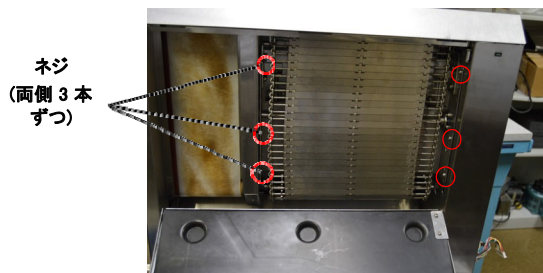


## ヒール圧縮調整アセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 24** スプロケットシャフトギアにクラブ伝達ベルトを取り付けます。



- 25** 太いプラスドライバーでネジ 6 本を取り付けます。



- 26** ドライブトレインの取付を参照してください。24ページ。

- 27** フロントドアを取り付けます。

- 28** 右サイドパネルを取り付けます。

- 29** ユニートを差し込みます。

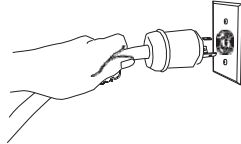
## クラウン圧縮調整アセンブリの取り外し/交換

- 1** ユニットのプラグを抜きます。



**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



- 2** バックドアを開いて取り外します。

- 3** リアギアカバーを直接サポートに固定しているネジとナットを取り外します。カバー、ナット、ネジを脇に置きます。

ナット

カバー

ネジ

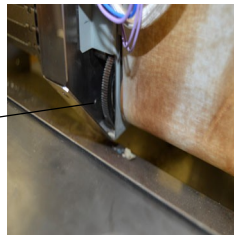


- 4** 左サイドパネルのつまみネジを緩めます。パネルを脇に置きます。

- 5** クラウアセンブリを部分的に取り外します。26 ページの手順 15 ~ 17 を参照してください。

- 6** シャフトから保持リングを取り外します。リングを脇に置きます。

保持リング



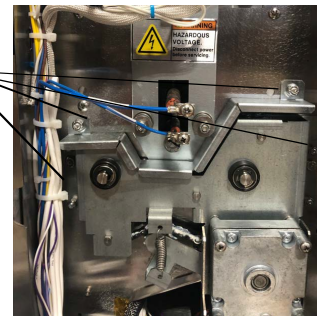
- 7** 右サイドパネルから圧縮つまみを取り外します。

- 8** 右サイドパネルをフレームに固定しているネジ (7本) を取り外します。ネジを脇に置きます。

- 9** パネルから電気コネクタ (2個) を外します。パネルを脇に置きます。

- 10** ドライブレインカバーとドライブレインをフレームに固定しているナット (4個) を取り外します。ドライブレインから電気コネクタを外します。ナット、カバー、ドライブレインを脇に置きます。

ドライブレインカバー



- 11** クラウンヒーターの下半分に出ている束線のケーブルタイを切断します。

ケーブルタイ



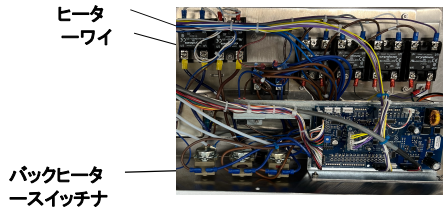
**クラウン圧縮調整アセンブリの取り外し/交換 (続き)**

**12** 電子基板トレイをフレームに固定しているネジ (5本) を取り外します。ネジを脇に置きます。トレイをスライドして、完全に引き出します。

**17** アセンブリドライブシャフトをベアリングから引き外します。

**13** バックヒータースイッチに接続されているヒーターワイヤーを外します。

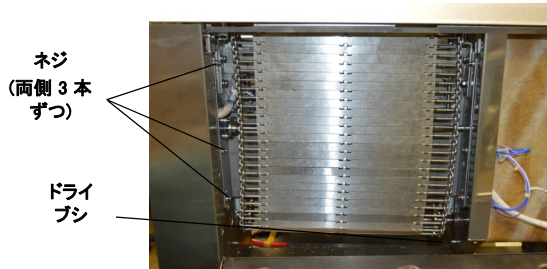
**18** アセンブリの左右をこじ開けて、フレームからアセンブリを外します。



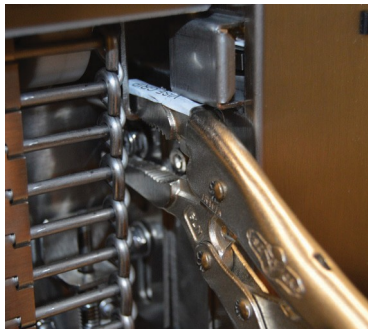
**19** 両方のバイスグリップを緩め、アセンブリの上端を下方向に押し、フレームからアセンブリを引き出します。アセンブリを脇に置きます。

**14** トレイからヒーターワイヤーをたどって、ワイヤーをトレイに固定しているケーブルタイを切断します。

**15** クラウンの圧縮アセンブリをフレームに固定しているネジ (左 3 本、右 3 本) を取り外します。ネジを脇に置きます。

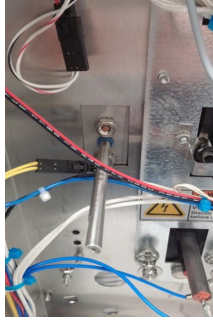


**16** コンベアベルトの左右両側で、ブラケットと上部ナットにバイスグリップを固定し、アセンブリを所定の位置に保持します。



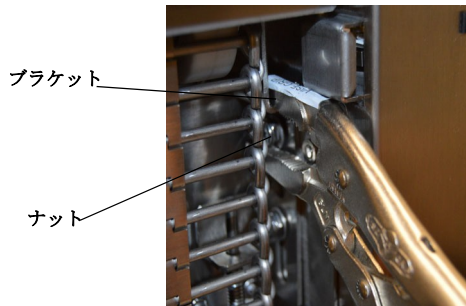
### クラウン圧縮調整アセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 20** フレームの四角い開口部にカムシャフトを通します。

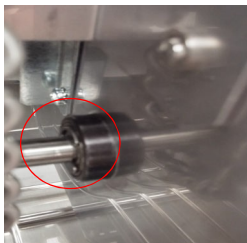


- 21** てこを使用して、フレームにコンベアの左右側面を固定します。

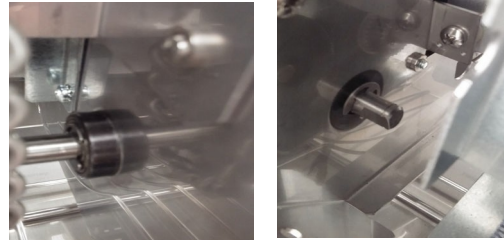
- 22** コンベアベルトの左右両側で、ブラケットと上部ナットにバイスグリップを固定し、アセンブリを所定の位置に保持します。



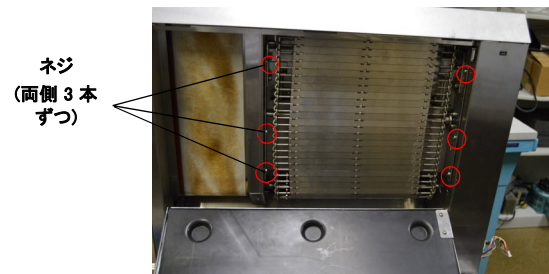
- 23** スプロケットシャフトを取り付け、中間サポートベアリングに通します。



- 24** 前後のスプロケットシャフトにEクリップ (2個) を取り付けます。



- 25** 太いプラスドライバーでネジ 6 本を取り付けます。



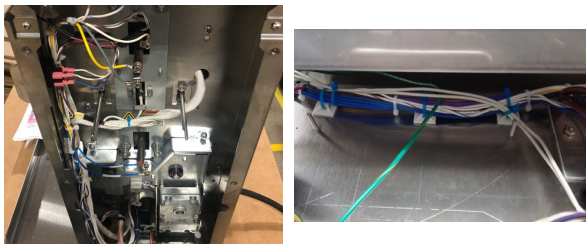
- 26** クラウン伝達ギアベルトの取付を参照してください。29ページ。

- 27** フレームの穴にクラウンヒーターワイヤーを通します。

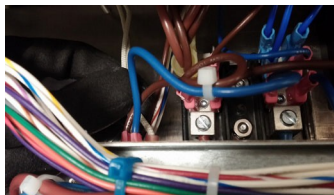


## クラウン圧縮調整アセンブリの取り外し/交換 (続き)

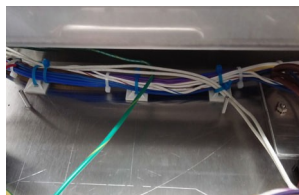
- 28** 既存のハーネスとワイヤーを束ねて整理します (耐熱結束バンドを使用する)。



- 29** バックヒータースイッチにワイヤーを接続します。



- 30** 結束バンドを使用して、電気トレイに固定します。



- 31** プラスドライバーを使用して、電子機器トレイにネジ (5本) を取り付けます。



- 32** ドライブトレインの取付を参照してください。23ページ。

- 33** バックドアを取り付けます。

- 34** 右サイドパネルを取り付けます。

- 35** ユニートを差し込みます。

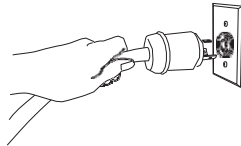
## メンブレンスイッチとディスプレイアセンブリの取り外し/交換

1 ユニットのプラグを抜きます。



**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



2 右サイドパネルのツマミピンから圧縮ツマミ (2個) を取り外します。ツマミを脇に置きます。

3 右サイドパネルをフレームに固定しているネジ (7本) を取り外します。ネジを脇に置きます。

4 フレームから右サイドパネルを持ち上げます。

5 メンブレンスイッチの裏側にあるクリップから電気コネクタ (2個) を外します。

6 ディスプレイパネルをパネルに固定する取付タブ (4個) をまっすぐにします。

7 サイドパネルからディスプレイパネルを持ち上げます。

8 新しいディスプレイパネルを右パネルの取付タブ (4個) に配置します。

9 タブを曲げて、パネルにディスプレイパネルを固定します。

10 ディスプレイパネルの電気コネクタ (2個) を、メンブレンスイッチの裏側にある対応するクリップに接続します。注 - コネクタにはキーが付いています。

11 フレームに右サイドパネルを配置し、ネジ (7本) で固定します。

12 圧縮調整ツマミをツマミピンに挿入します。

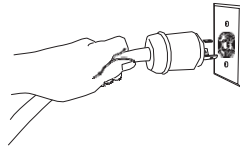
モーターとドライブトレインアセンブリの取り外し/交換

- 1 ユニットのプラグを抜きます。



**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



- 2 右サイドパネルをフレームに固定しているネジ (7本) を取り外します。ネジを脇に置きます。

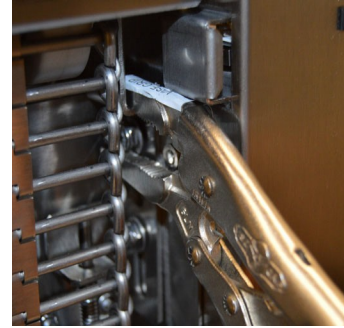


- 3 圧縮ツマミ取外しツールを使用して、右サイドパネルから圧縮ツマミを取り外します。

- 4 ユニットから右サイドパネルを取り外します。

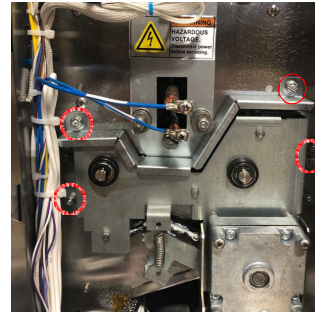
- 5 右サイドパネルから電気コネクタ (2個) を外します。パネルを脇に置きます。

- 6 コンベアベルトの左右両側で、ブラケットと上部ナットにバイスグリップを固定し、アセンブリを所定の位置に保持します。

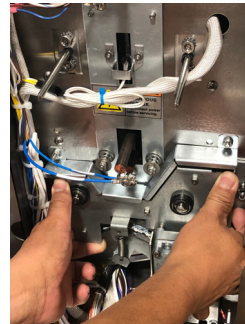


- 7 反対側で手順 6 を繰り返します。

- 8 ドライブトレインカバーとドライブトレインをフレームに固定している 3/8 インチナット (4個) を取り外します。ドライブトレイン/モーターから電気コネクタを外します。ナット、カバー、ドライブトレイン/モーターを脇に置きます。

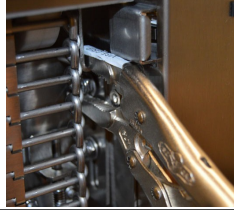


- 9 ドライブトレインをしっかりつかみ、まっすぐ後ろに引いて取り外します。



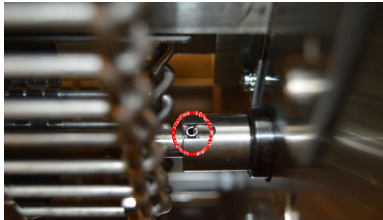
## モーターとドライブトレインアセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 10** ユニットの両側にバイスグリップがまだ取り付けられていることを確認します。

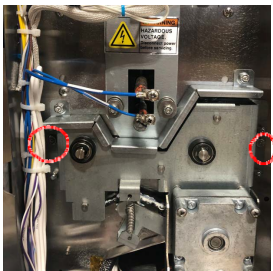


- 11** 金属板の穴の位置と、ドライブトレインの位置を一致させます。

- 12** シャフトピンの位置を、両側の溝付きギアの位置と一致させます。

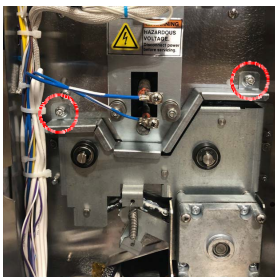


- 13** 3/8インチドライブトレイン取付ナット (2個) を取り付けます。



- 14** 両側のバイスクリップを取り外します。前後のドアを閉じます。

- 15** 3/8インチチェーンガードナット (2個) を取り付けます。



- 16** モーター電源プラグを再接続します。

- 17** 右サイドパネルに、ディスプレイとオーバーレイワイヤを再接続します。

- 18** パネルを DCFT に合わせます。ネジ (7本) を取り付けます。

- 19** 両側の圧縮ツマミを取り付けます。

- 20** ユニートを差し込みます。

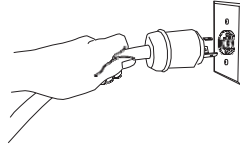


## クラブアセンブリの取り外し/交換

- 1 ユニットのプラグを抜きます。



**警告**  
 修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



- 2 フロントドアを開きます。

- 3 つまみネジを緩めて、左サイドパネルを取り外します。

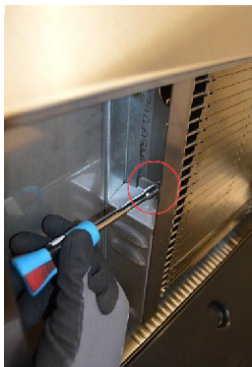
- 4 クラブラッチを開きます。

- 5 テンショナーアームを持ち上げます。

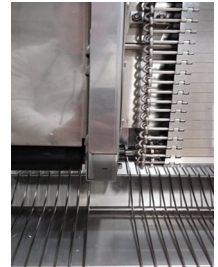
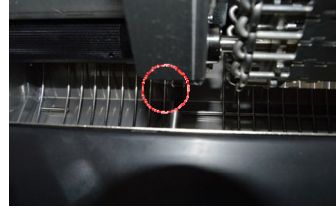
- 6 クラブベルトをスライドして外します。

- 7 他のベルトについても手順 5 と 6 を繰り返します。

- 8 11/32インチナットドライバーを使用して、フロントカバーの上のナットを取り外します。



- 9 マイナスドライバーで、フロントカバー下のネジを取り外します。

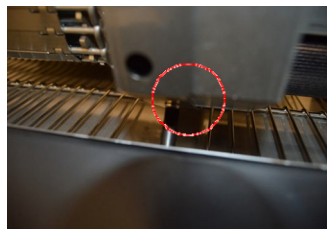


- 10 フロントカバーを引き出します。

- 11 バックドアを開きます。

- 12 11/32インチナットドライバーを使用して、バックカバーの上のナットを取り外します。

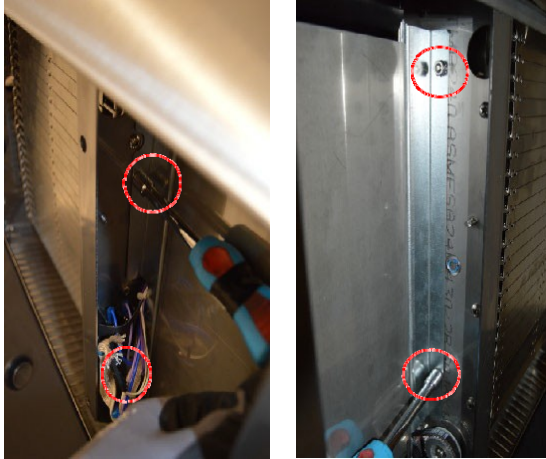
- 13 マイナスドライバーを使用して、バックカバー下のマイナスネジを取り外します。



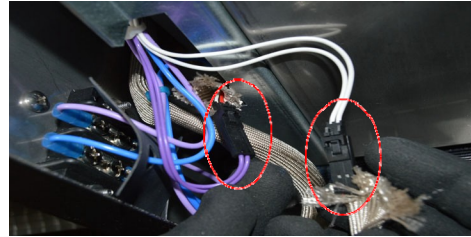
- 14 バックカバーを引き出します。

### クラブアセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 15** 11/32インチナットドライバーを使用して、メインクラブアセンブリナット (4個) を取り外します。(前後とも)



- 18** プローブコネクター (2個) を外します。



- 19** フックを外して上限スイッチプローブを取り外します。

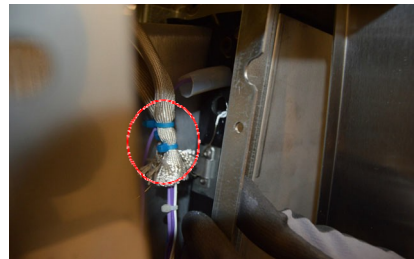


注意: ワイヤーが挟まらないように、必ずワイヤーをフックの後ろに押し込んでください。

- 16** 5/32インチ T ハンドルを使用して、クラブプラテンボルト (2本) を取り外します。



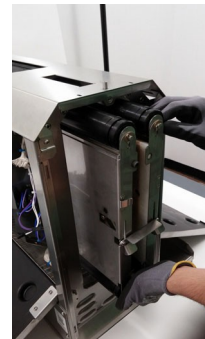
- 20** ワイヤーを束ねている上の結束バンドを切断します。



- 17** 太いプラスドライバーを使用して、ターミナルブロックからワイヤーをすべて外します。

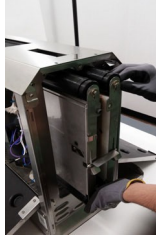


- 21** クラブアセンブリを引き出します。



## クラブアセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 22** クラブアセンブリを部分的にスライドさせます。



- 23** マイナスドライバーを使用してクリップを開き、余分な上限スイッチワイヤーを下に押し込みます。



- 24** クラブプラテンに上限スイッチを取り付けます (必要に応じてAOSシリコンペーストを塗布します)。



- 25** 余分なワイヤーをクリップで束ねます。

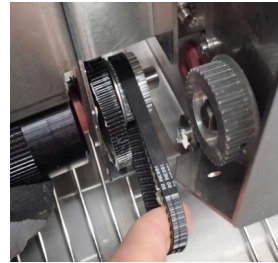
- 26** 温度プローブワイヤー (赤/白のメスと白のオス) および (紫のメスと赤/白のオス) を接続します。

- 27** 耐熱結束バンドを使用して、上限スイッチとクラブハーネスを固定します (先ほど切断した結束バンドの位置)。



- 28** クラブを取り付けるときに挟まれないように、ワイヤーの余分なたるみを折りたたみます。

- 29** クラブ伝達ギアにベルトをかけます。



- 30** ベアリングの穴にクラブシャフトを合わせます。

- 31** シャフトドライブギアにベルトをかけます。



- 32** クラブアセンブリをユニットに均等に押し込みます。

- 33** 11/32インチナットドライバーを使用して、メインクラブアセンブリナット (4個) を取り付けます。

- 34** ターミナルブロックにカバーシートを引っ掛けます。

- 35** 11/32インチナットドライバーを使用して、バックターミナルカバーの上のナットを取り付けます。

- 36** マイナスドライバーを使用して、バックカバー下のネジを取り付けます。

## クラブアセンブリの取り外し/交換 (続き)

- 37** 5/32インチ T ハンドルを使用して、クラブプラテンボルト (2本) を取り付けます。



- 38** 11/32インチナットドライバーを使用して、フロントカバーの上のナットを取り付けます。



- 39** マイナスドライバーを使用して、フロントカバー下のネジを取り付けます。

- 40** クラブテンションナーアームを持ち上げます。

- 41** 両方のクラブベルトを取り付けます。



- 42** クラブのラッチを閉じます。

- 43** 左サイドパネルを取り付けます。

- 44** ユニートを差し込みます。

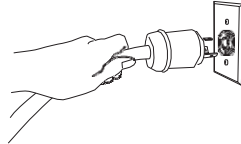
## クラブギア伝達ベルトの取り外し/交換

**1** ユニットのプラグを抜きます。



**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



**2** フロントドアを開きます。

**3** つまみネジを緩めて、左サイドパネルを取り外します。

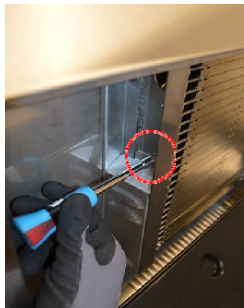
**4** クラブラッチを開きます。

**5** テンショナーアームを持ち上げます。

**6** クラブベルトをスライドして外します。

**7** 他のベルトについても手順 5 と 6 を繰り返します。

**8** 11/32インチナットドライバーを使用して、フロントカバーの上のナットを取り外します。



**9** マイナスドライバーで、フロントカバー下のネジを取り外します。

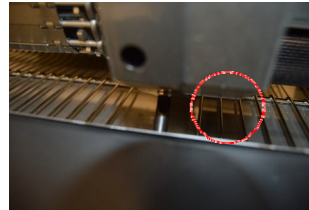


**10** フロントカバーを引き出します。

**11** バックドアを開きます。

**12** 11/32インチナットドライバーを使用して、バックカバーの上のナットを取り外します。

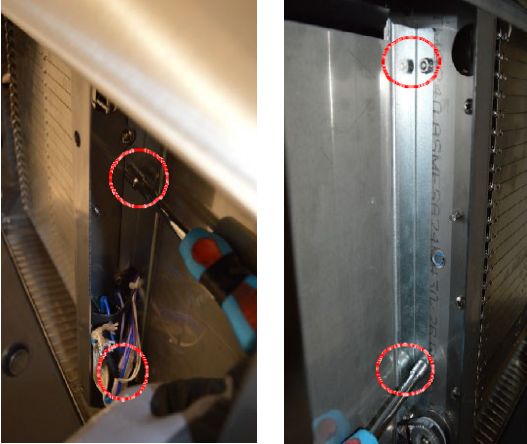
**13** マイナスドライバーを使用して、バックカバー下のマイナスネジを取り外します。



**14** バックカバーを引き出します。

### クラブギア伝達ベルトの取り外し/交換 (続き)

- 15** 11/32インチナットドライバーを使用して、メインクラブアセンブリナット (4個) (前後とも) を取り外します。



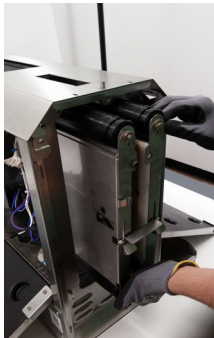
- 18** クラブギア伝達ベルトを取り外します。



- 16** 5/32インチ T ハンドルを使用して、クラブプラテンボルト (2本) を取り外します。



- 17** クラブアセンブリを約 3 インチ引き戻します。



## クラブギア伝達ベルトの取り外し/交換 (続き)

- 19** クラブを取り付けるときに挟まれないように、ワイヤーの余分なたるみを折りたたみます。

- 20** クラブ伝達ギアにベルトをかけます。



- 21** ベアリングの穴にクラブシャフトを合わせます。

- 22** シャフトドライブギアにベルトをかけます。



- 23** クラブアセンブリをユニットに均等に押し込みます。

- 24** 11/32インチナットドライバーを使用して、メインクラブアセンブリナット (4個) を取り付けます。

- 25** ターミナルブロックにカバーシートを引っ掛けます。



- 26** 11/32インチナットドライバーを使用して、バックターミナルカバーの上のナットを取り付けます。

- 27** マイナスドライバーを使用して、バックカバー下のネジを取り付けます。

- 28** 5/32インチ T ハンドルを使用して、クラブプラテンボルト (2本) を取り付けます。

- 29** 11/32インチナットドライバーを使用して、フロントカバーの上のナットを取り付けます。



- 30** マイナスドライバーを使用して、フロントカバー下のネジを取り付けます。

- 31** クラブテンショナーアームを持ち上げます。

- 32** 両方のクラブベルトを取り付けます。

- 33** テンショナーアームとクラブブラッチを閉じます。

- 34** 左サイドパネルを取り付けます。

- 35** ユニートを差し込みます。

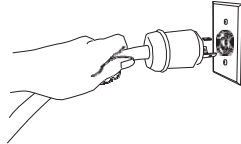
## EMIフィルターの取り外し/交換

- 1 ユニットのプラグを抜きます。



警告

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。

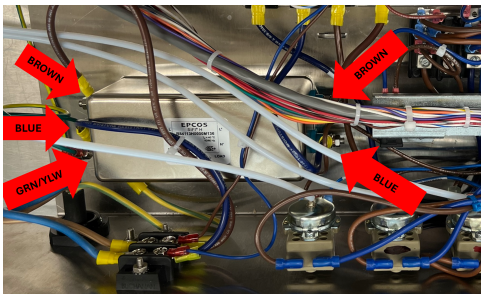


- 2 プラスドライバーを使用して、電子機器トレイを固定しているネジ (5本) を取り外します。

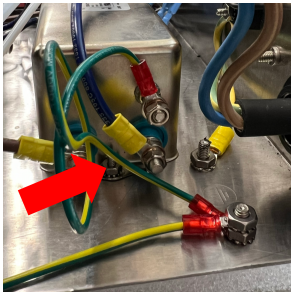


- 3 電子基板トレイを引き出します。

- 4 EMI フィルタの接続をすべて (5つ) 取り外します。M5ナットで固定されています。

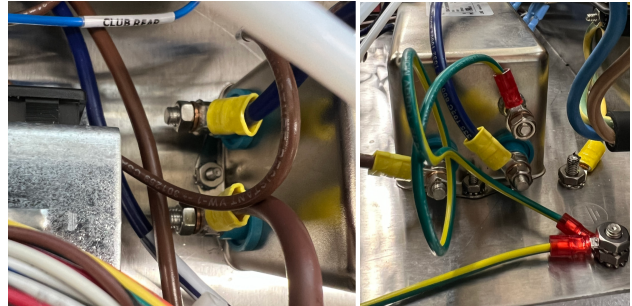


- 5 フィルター両端のロックナットを外します



- 6 新しいフィルターを電子機器トレイに置き、両端のロックナットを再度挿入します。

- 7 すべて (5つ) の接続を再接続します。



- 8 電子機器トレイを押し込みます。

- 9 プラスドライバーを使用して、(5本のネジ) で電子機器トレイを取り付けます。

- 10 ユニットを接続します。



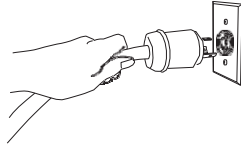
## PCBの取り外し/交換

- 1 ユニットのプラグを抜きます。



警告

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。

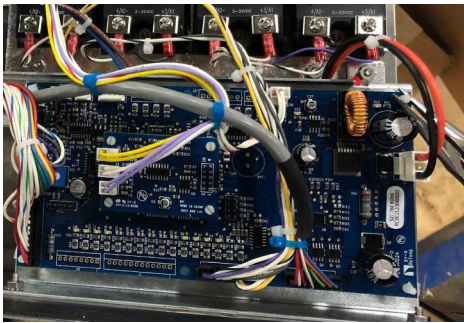


- 2 プラスドライバーを使用して、電子機器トレイを固定しているネジ (5本) を取り外します。

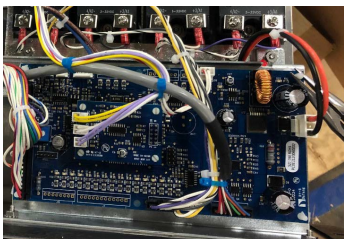


- 3 電子基板トレイを引き出します。

- 4 PCB 上のすべての接続 (9箇所) を外します。



- 5 ラジオペンチを使用して、外側のプラスチックスタンド(4個) から PCB を取り外します。



- 6 新しい基板を、外側の 4 個のプラスチックスタンドに均等に押し込みます。

- 7 すべての接続 (9箇所) を再接続します。

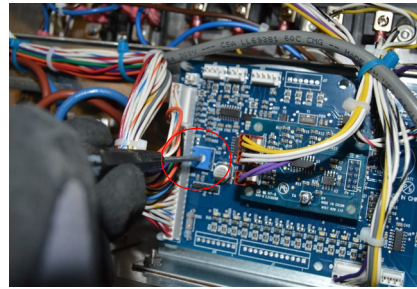
- 8 ユニットの差し込みます。



警告

ユニットを差し込んだ後は、注意して作業を進めてください。  
感電の危険

- 9 細いマイナスドライバーを使用して、オーバーレイディスプレイの文字がはっきりと見えるまで、ディスプレイアジャスターでディスプレイを調整します。



- 10 ユニットのプラグを抜きます。

- 11 電子基板トレイを押し込みます。

- 12 プラスドライバーを使用して、ネジ (5本) で電子基板トレイを取り付けます。

- 13 ユニットの差し込みます。

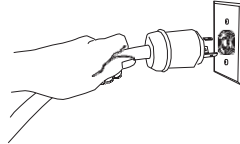
## 上限スイッチの取り外し/交換

- 1 ユニットのプラグを抜きます。



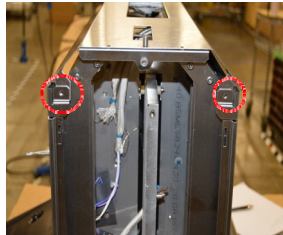
**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



- 2 ク라운の取外し手順を参照してください。18ページ。

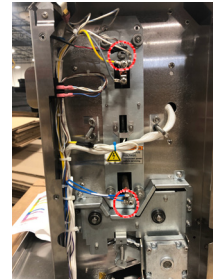
- 3 ネジ (4本) を外してトップカバーを取り外します。ユニットの両側にネジ (2本) があります。



- 4 結束バンド (4本) を切断します。



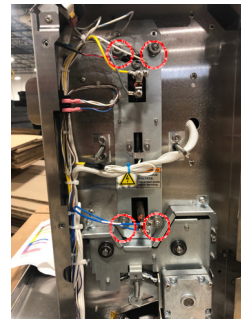
- 5 メインプラテンボルト (2本) を取り外します。



- 6 プラテンから中間サポートを取り外します。これには、ネジ (2本)、スペーサー (4個)、ヒートガード (1個) が含まれます。



- 7 ユニットの左側にある 3/8インチナット (4個) を取り外し、スプリング (4個) を緩めます。



- 8 ユニットの背面に立ち、ブローブカバーが現れるまでプラテンを左にスライドします。

## 上限スイッチの取り外し/交換 (続き)

- 9 ネジ (2本) を取り外してプローブを露出させます。



- 10 上限スイッチをユニットから引き出します。

- 11 スリーブに新しい上限スイッチを通します。

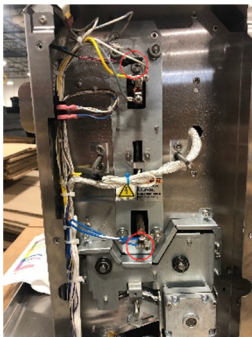
- 12 上限プローブに AOS シリコンを塗布し、プラテンに取り付けます。



- 13 上限ブラケットを取り付けて、プラテンにプローブを固定します。



- 14 ユニットにメインプラテンボルトとスペーサーを取り付けます。ボルトは締めないでください。



- 15 プラテンに中間サポートを取り付けます。これには、ネジ (2本)、スペーサー (4個)、ヒートガード (1個) が含まれます。ヒント: 最初に上部を取り付け、次に下部を取り付けると簡単です。



- 16 ユニットの左側に、3/8インチナット (4個)、スプリング (4個)、ワッシャー (4個) を取り付けます。

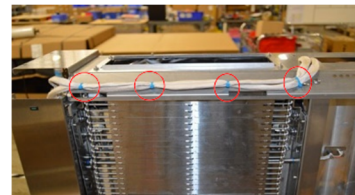


- 17 メインプラテンのボルトを締め付けます。

- 18 ク라운の取付を参照してください。20ページ。

- 19 クラブの取付を参照してください。27ページ。

- 20 ユニットの上部に、耐熱結束バンド (4本) を取り付けます。



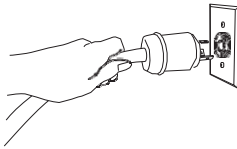
- 21 ユニットにトップカバーとサイドパネルを取り付けます。

- 22 ユニートを差し込みます。

**コンベアベルトの取り外し/交換**

**1** ユニットのプラグを抜きます。

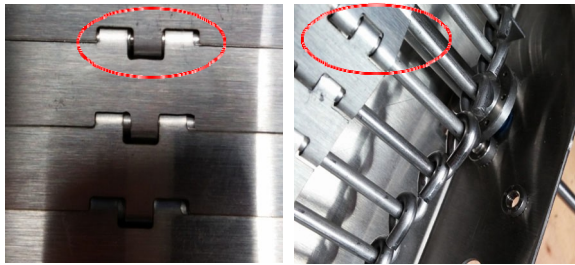
**警告**  
 修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。




**2** フロントドアを取り外します。

**3** ドライブトレインの取り外しを参照してください。23ページ。

**4** ベルトを回してマスターリンクを見つけます。



**5** 両側で、バイスグリップ (1個) を使用してベルトを圧縮します。



**6** ラジオペンチを使用してリンクを押し出します。



**7** ベルトからリンクシャフトをスライドして外します。



**8** 他のコンポーネントを損傷しないように、上からベルトを引き出します。

## コンベアベルトの取り外し/交換 (続き)

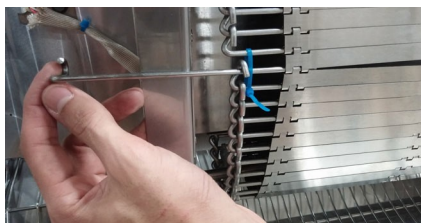
- 9** 上から、図示の方向に、リンクのある新しいベルト通します。



- 10** 結束バンド (1本) を使用して、ベルトセクションを揃えます。



- 11** 両端が一致するまで、両側からマスターリンクを差し込みます。



- 12** フロントドアを取り付けます。

- 13** ユニートを差し込みます。

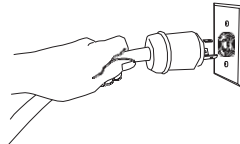
## 右側メインプローブの取り外し/交換

- 1 ユニットのプラグを抜きます。



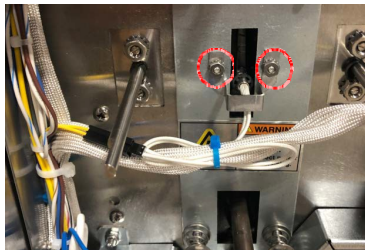
**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



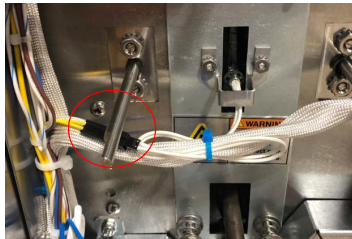
- 2 右サイドパネルを外します

- 3 5/16インチナットドライバーを使用して、プローブブラケットを保持しているナット (2個) を取り外します。



- 4 結束バンドを切断します。

- 5 黄色のハーネスワイヤーからプローブのコネクターを外します。



- 6 プローブを取り外します。

- 7 新しいプローブに AOS シリコンを塗布します。

- 8 プラテン開口部にプローブを押し入れます。



- 9 ブラケットの下を通るようにプローブワイヤーを配置します。



- 10 5/16インチナットドライバーを使用して、プローブブラケットを取り付けます。

- 11 黄色のハーネスワイヤーにプローブを差し込みます。

- 12 結束バンドを 1 本使用して配線を束ねます。

- 13 右側ドアを取り付けます。

- 14 ユニットの差し込みます。

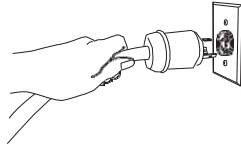
## フロントクラブプローブの取り外し/交換

1 ユニットのプラグを抜きます。



**警告**

修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



2 クラブの取り外しを参照してください。25ページ。

3 5/16インチナットドライバーを使用して、プラテンからネジを取り外します。ブラケットを取り外します。



4 フロントクラブプラテンプローブを取り外します。

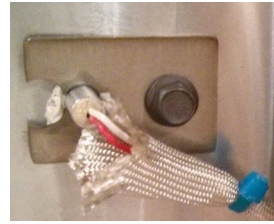
5 結束バンドを切断し、プローブからスリーブを取り外します。



6 スリーブに新しいプローブを通します。結束バンドで固定します。

7 プローブに AOS シリコンを塗布します。

8 プラテンにプローブを配置します。ブラケットと 5/16 インチのネジで固定します。



9 固定されていないプローブの端を、プラテンの下スロットに通します。



10 プローブの端をプラテンに通した後、必要な配線を再接続します。



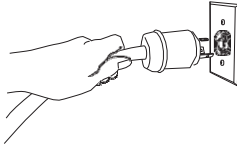
11 クラブの取付を参照してください。27ページ。

12 スリーブに新しいプローブを通します。結束バンドで固定します。

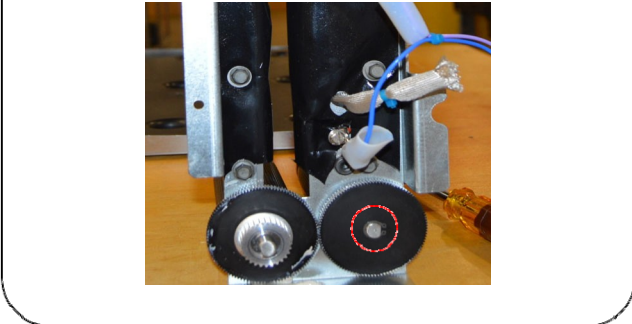
**リアクラブプロブの取り外し/交換**

**1** ユニットのプラグを抜きます。

**警告**  
 修理前にユニットから電源を切断しない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。ON/OFF スイッチでは、ユニットへ入力される電源は完全に切断されません。



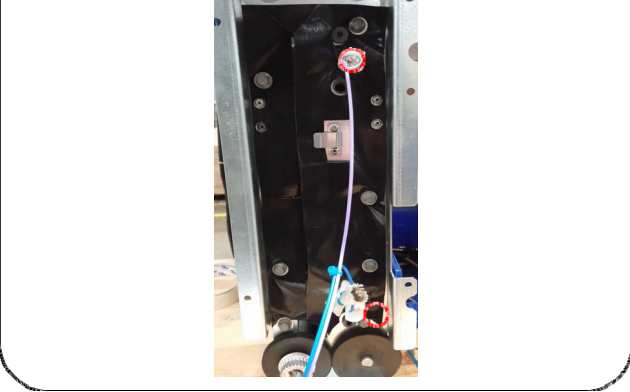
**5** リングツールを使用して、ギアからリングを取り外します。



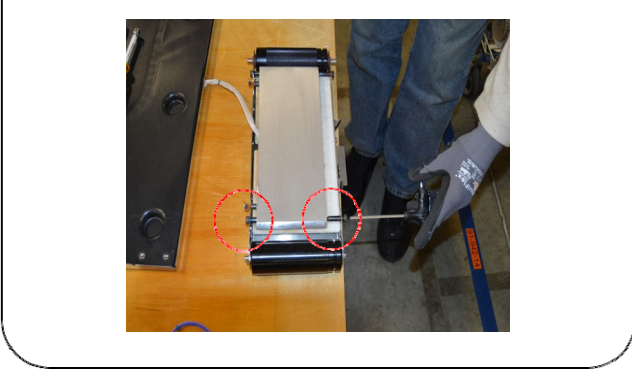
**2** クラブの取り外しを参照してください。25ページ。

**6** クラブの後ろ半分を取り外します。

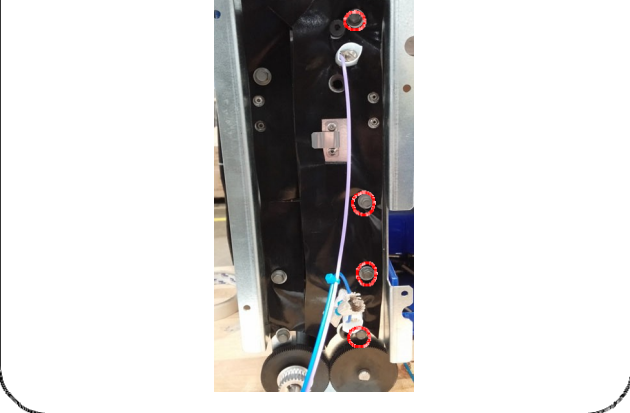
**3** 皿ネジ (2個) を取り外し、ハーネスを外します。



**7** 後部から、上の 5/64インチボルト (2本) を取り外します。



**4** 5/16 インチナットドライバーを使用して、ボルト (4本) を取り外します。



**8** プラテンを持ち上げ、ボルトを外すとプローブが現れます。





## リアクラブプローブの取り外し/交換 (続き)

**9** 交換用プローブのスリーブを再利用します。結束バンドで固定します。

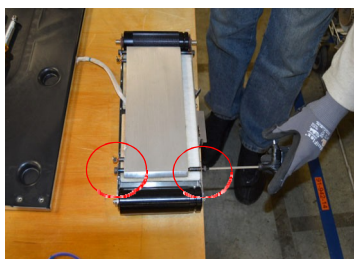
**14** クラブの取付を参照してください。27ページ。

**10** プローブを交換します。プローブに AOS シリコンを塗布します。

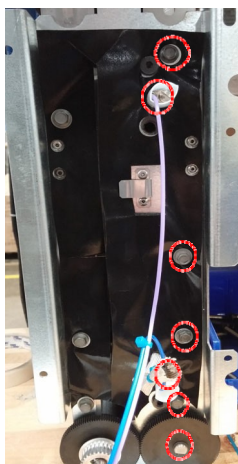
**11** 5/16 インチナットドライバーを使用して、プラテンにプローブを固定します。



**12** 背面のネジ 2 本を交換します。



**13** リアクラブハーフを交換します。これには、リング、ボルト (4本)、ネジ (2本) が含まれます。

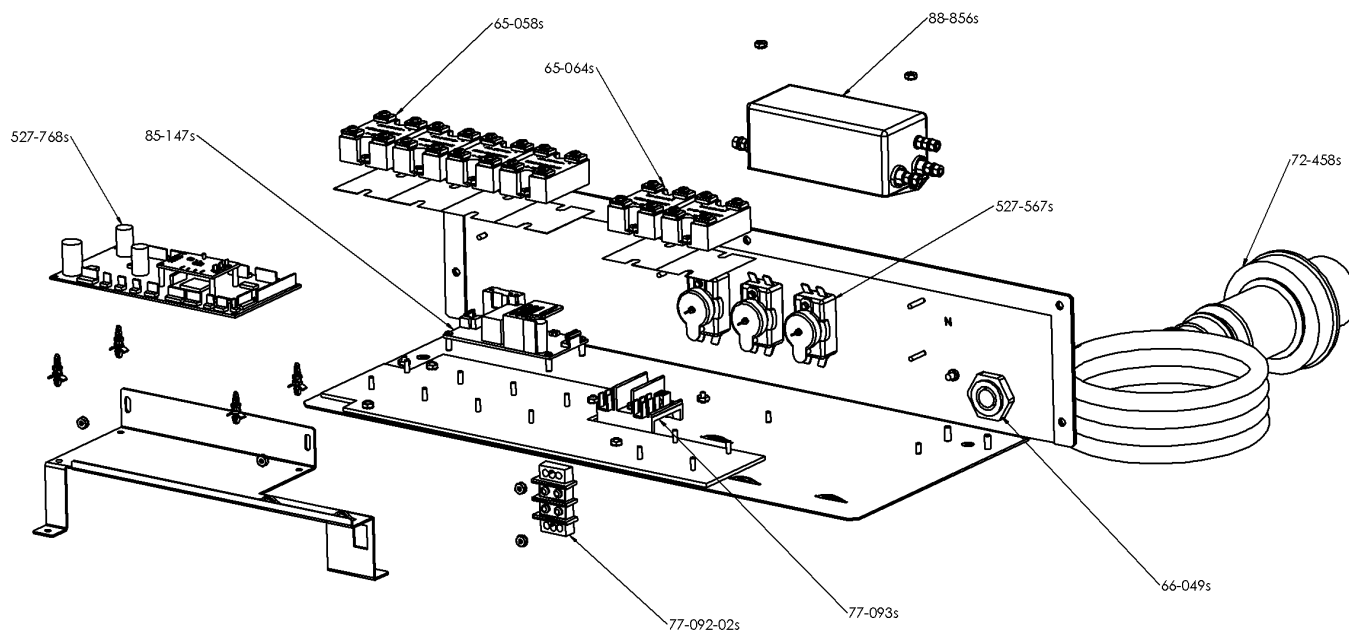


**トラブルシューティングの手順**

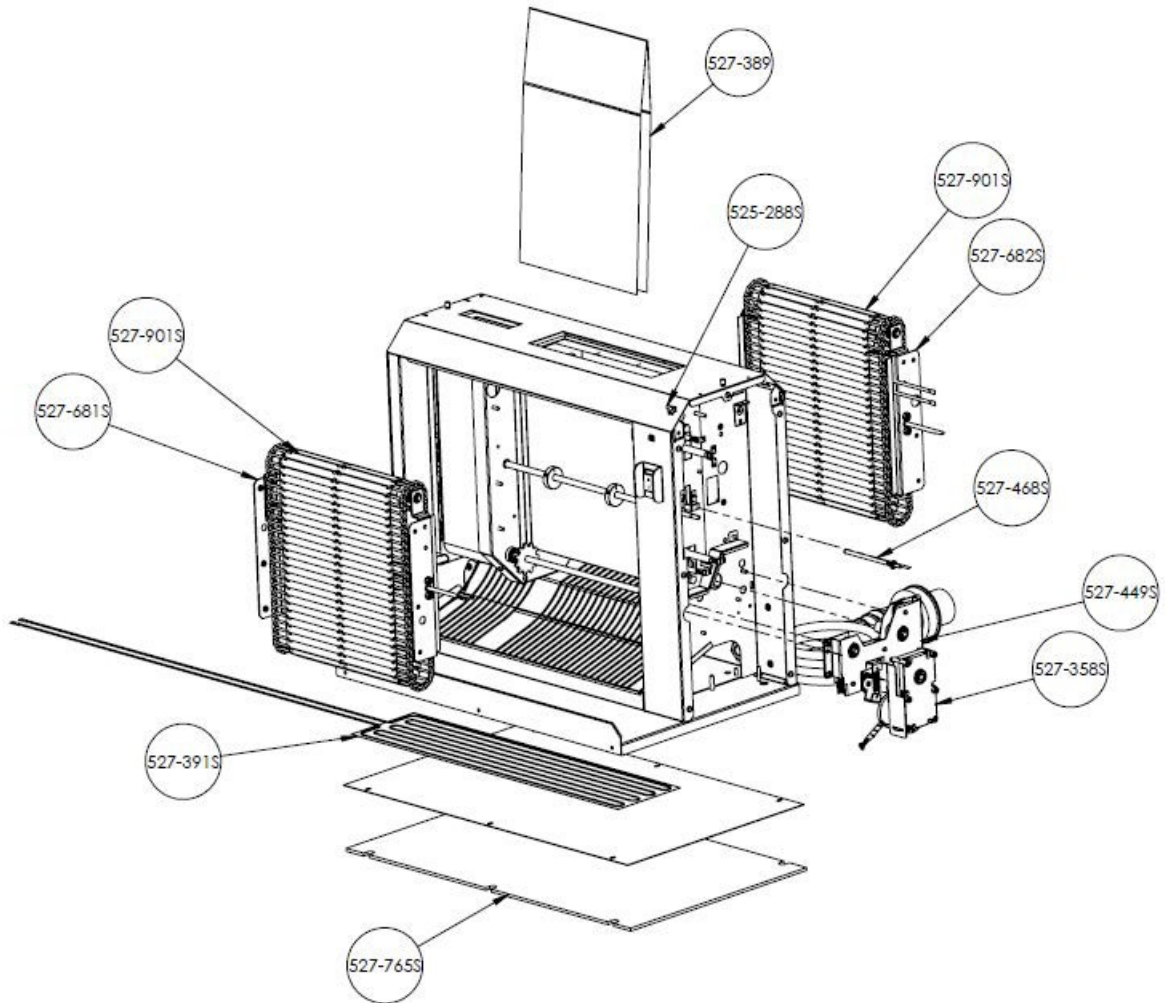
火傷/感電の危険があります！プラテンは高温になっており、ひどい火傷や衝撃を受ける恐れがあります。  
 トースターユニットに手や物を近づけないでください！注意を怠ると、重傷を負う恐れがあります。  
 内部装置に手を触れたり、作業を行う前に、ユニットの電源を切り、プラグを抜き、完全に冷却してください。

マスターディスプレイメッセージ		
問題	考えられる原因	解決策
ユニットが高温になりません。	ドアが半開きです。	前後のドアが完全に閉じていることを確認してください。
	ユニットに電源が供給されていません。	電源コードが適切なコンセントに接続されていることを確認します。
	電源コードの不良です。	電源コードを交換してください。
	電源スイッチの接続が緩んでいます。	電源スイッチの接続を締め付けます。
	電源スイッチが操作できません。	電源スイッチを交換します。
	上限スイッチが作動しました。	上限スイッチをリセットします。
	温度プローブが動作しません。	温度プローブを交換してください。
	プラテンが動作しません。	プラテンを交換します。
本体は温まりますが、コンベアが動きません。	モータースイッチの接続が緩んでいます。	モータースイッチの接続を締め付けます。
	モーターが動きません。	モーターを交換します。
	モータースイッチが作動しません。	モータースイッチを交換します。
	ドライブギアが噛み合いません。	ドライブギアを交換します。
	チェンスプロケットが緩んでいます。	スプロケットを調整して締め付けます。
ユニットの温度が低すぎるまたは高すぎますが、プログラミングに反応しません。	温度設定を確認してください。	温度設定点の設定を調整します。管理プログラミングを参照してください。
	温度プローブが動作しません。	温度プローブを交換してください。
パンズの焼け具合が不十分または焼けすぎます。	プラテンの調整を確認します。取扱説明書を参照してください。	プラテン調整ツマミを、正しい製品設定まで動かします。
	コンベアの温度を確認してください。READY 画面で INFORMATION ボタンを押すと、実際のプラテン温度が表示されます。	温度設定点の設定を調整します。管理プログラミングを参照してください。
	トースト時間が不適切です。	必要に応じてトースト時間を調整してください。

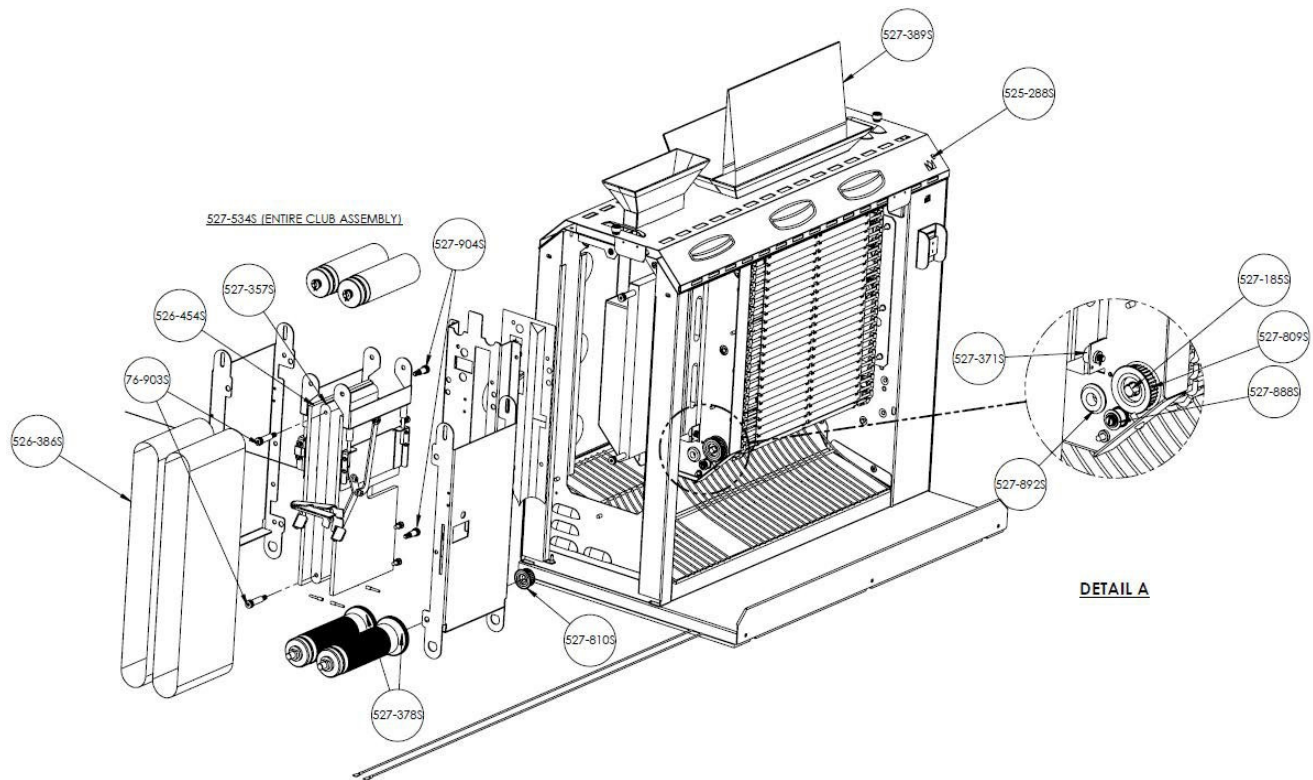
分解図と部品リスト



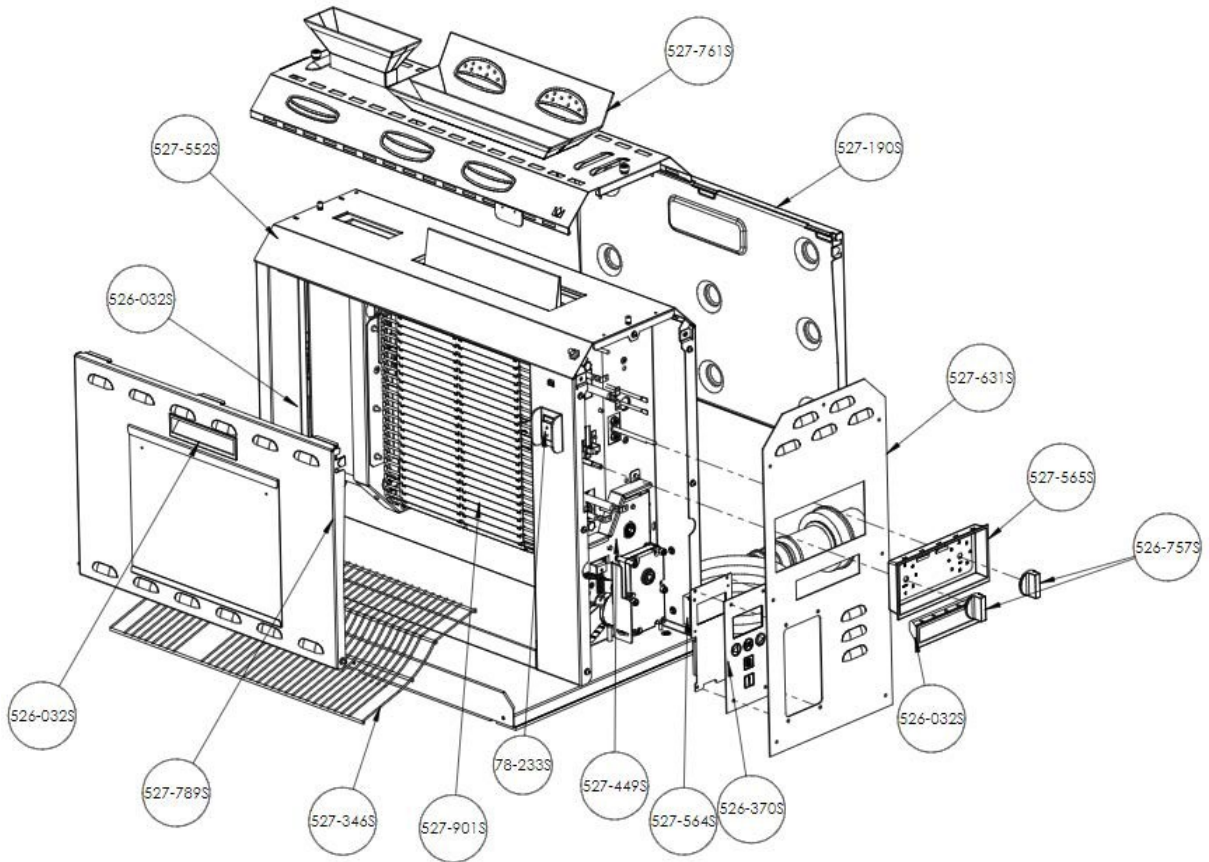
分解図と部品リスト



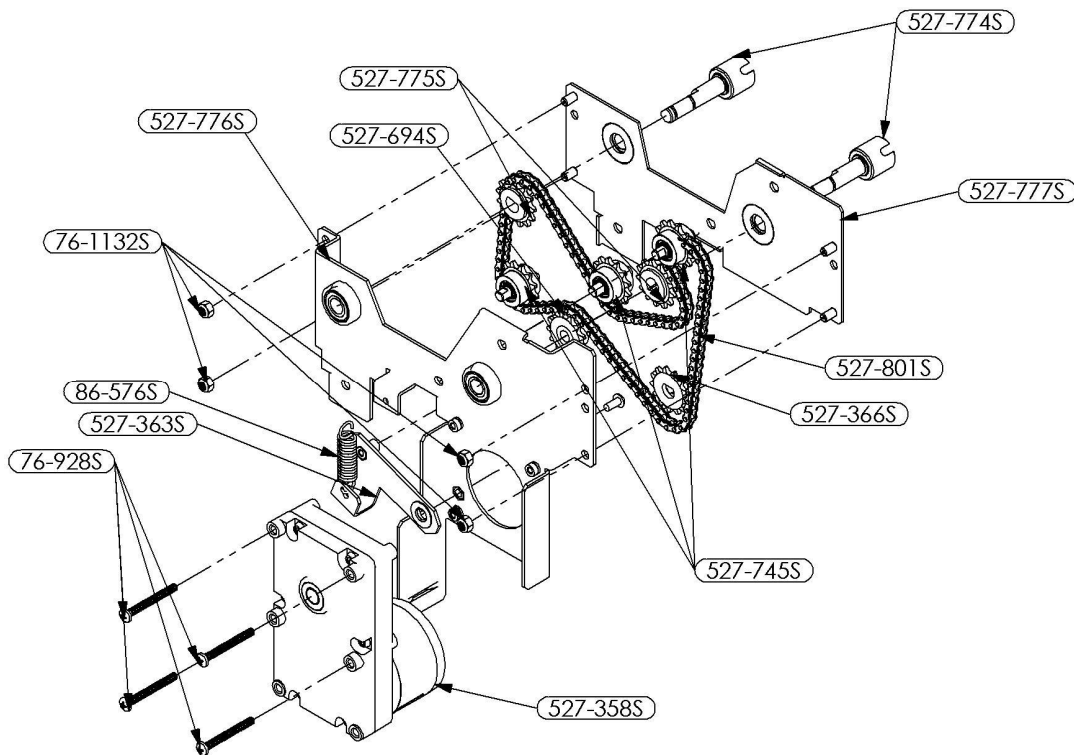
分解図と部品リスト



分解図と部品リスト



分解図と部品リスト



OEM 部品番号	名称
527-774S	MCD キット スプロケットシャフト
527-775S	MCD キット スプロケット、D、13T、0.25P
527-694S	MCD キット アイドラー sprocket アセンブリ
527-776S	MCD キット ドライブトレイン上部プレートアセンブリ
76-1132S	MCD キット ロックナット、M5 X 0.8 W/ ナイロン (4/パック)
86-576S	MCD キット アイドラー スプリング
527-363S	MCD キット テンショナーアームアセンブリ
76-928S	MCD キット SCR、8-32 X 1.5 PHILIPS (4/パック)
527-358S	MCD DCFT ドライブトレインモーターサービスキット
527-745S	MCD キット アイドラーシャフトアセンブリ
527-366S	MCD キット モーター sprocket 13T W クリップ
527-801S	MCD キット チェーン
527-777S	MCD キット DRV トレインマウントプレートアセンブリ

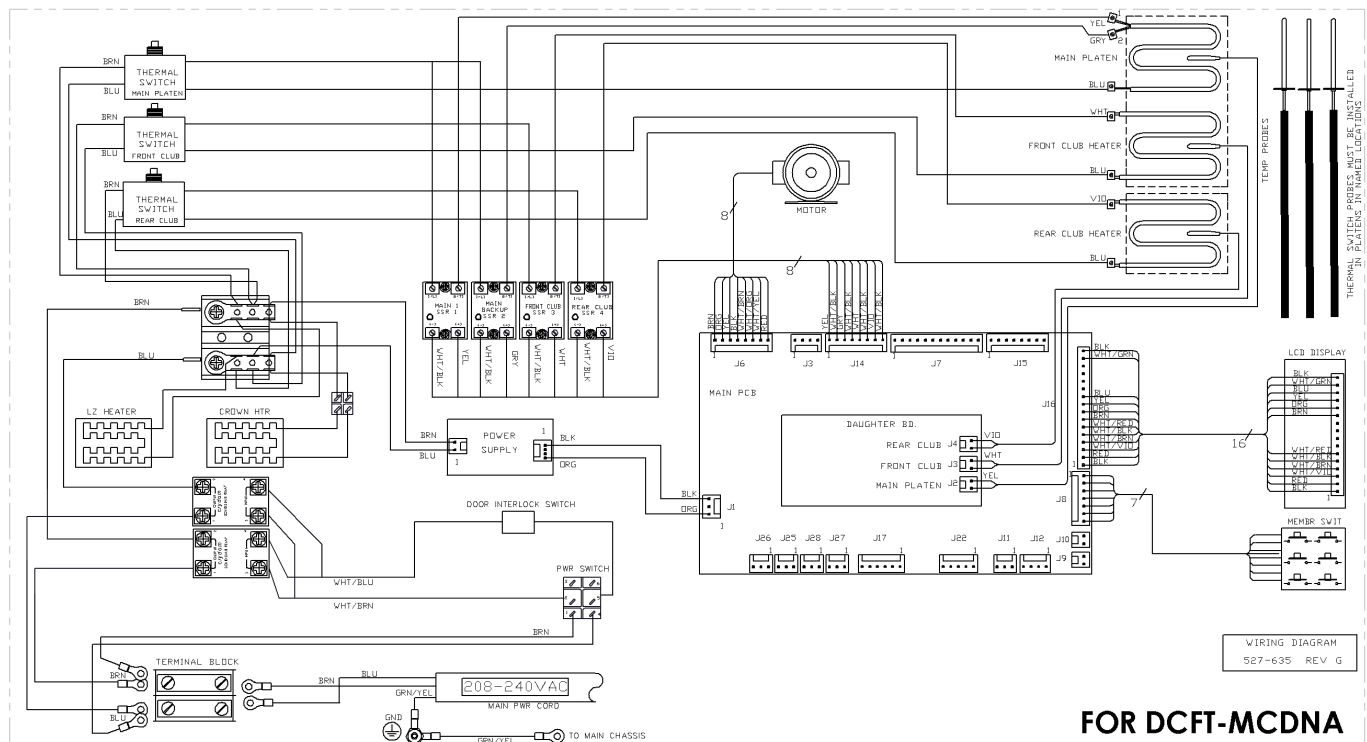
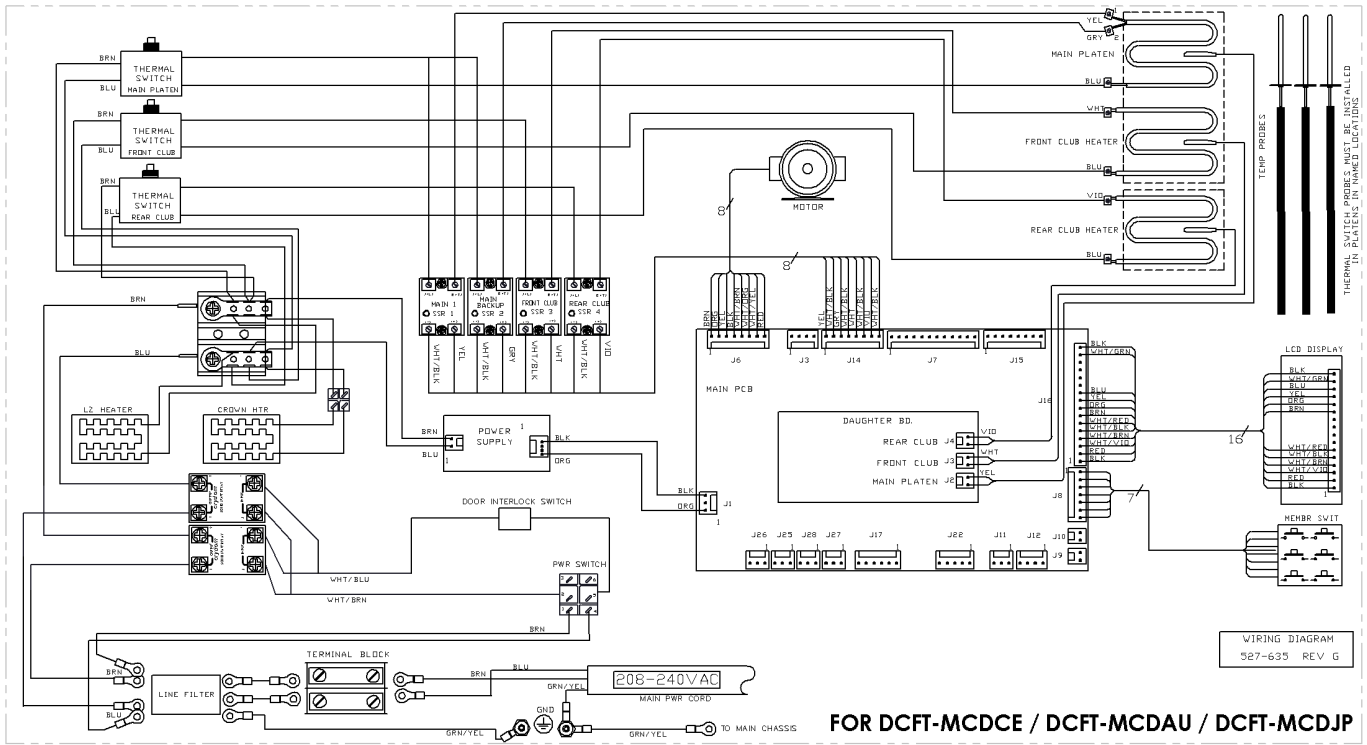
## 分解図と部品リスト

### 表示されていない部品

527-567S	二極上限スイッチ、1780 mm キャップチューブ長
527-467S	MCD DCFT 温度 プローブ、0.305 径、RTD (クラブリア [短いケーブルとメスコネクター])
527-636S	MCD DCFT 温度プローブ、0.305 径、RTD314 (クラブフロント [長いケーブルとオスコネクター])
527-468S	MCD DCFT 温度プローブ、0.250 径、RTD (メインヒーター)
527-622S	MCD キット、ガスケット、電気パネル
527-719S	MCD DCFT バックヒーターサービスキット
527-814S	MCD キット、ベルト。3 mm HTD 高温
77-092-02S	MCD バリアストリップサービスキット
78-252S	DCFT バックヒータースイッチ
86-575S	スプリングピン、溝付き
89-1167AS	ドライブレインループ 2オンス
95-1880S	キット、ハーネス、SSR ロジックコントロール (PCB から SSD リレーまで)
95-1881S	キット、ハーネス、ユーザーインターフェイス (PCB からディスプレイ、モーター、ボタンパッドまで)
95-2102S	キット、二次ワイヤー DCFT (電源から PCB まで)
527-769S	MCD ロッカースイッチガードサービスキット
527-778S	MCD DCFT プラテンリカバリツールキット
527-794S	MCD Ecolab Sock パッド、5 個パック
527-794SCS	MCD Ecolab Sock パッド、10 個入りケース
527-821S	リリースシートクリップ



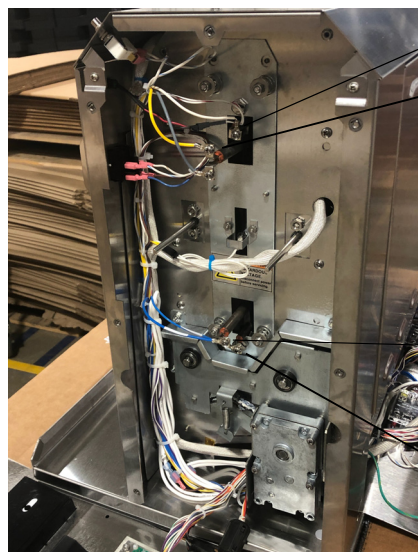
配線図



サービス分析シート

テストポイント	DCFT の動作範囲	
	コンポーネント	動作範囲
1	クラブブラテン	38～42 °
2	メインブラテン	15～20 °
3	メインブローブ	1084 ° 室温にて
4	クラブブローブ	1084 ° 室温にて
5	ヒーターリレー	24～280 V AC (出力電圧)
		3～32 V DC (入力電圧)

テストポイント



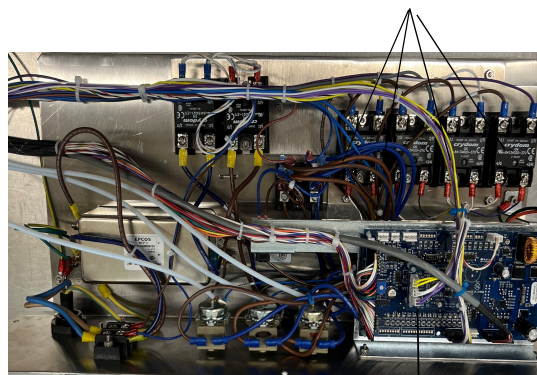
(1) クラブプラテン (白)

(2) メインプラテン (黄)





(2) メインプラテンエレメントリターン

(1) クラブプラテンリターン

(5) ヒーターリレー



(3) / (4) メインおよび温度PCB


理由	Prince Castle MCD DCFT コンベアベルトの有効性を維持する	
必要な時間	準備に 5 分	ベルトを含む場合は、完了まで 10 分、含まない場合は 5 分
1 日の時間	閉店後	24時間営業のレストランの場合：混雑しない時間帯
危険アイコン	 化学薬品を使用します  感電の危険があります  表面が熱くなっています  装置の警告	

## ツールと消耗品



## 手順

- 1 トースターの電源を切ります。本体が冷却するまで 15 分待ってから、耐熱手袋を着用します。

 表面が熱くなっています

**注意:** この清掃手順を実行する際に耐熱手袋を着用しないと、火傷を負う恐れがあります。



- 2 トースターからメインリリースシートを取り外します。

- リリースシートクリップと、リリースシートを外します。
- 清潔で平らで乾燥した表面に置きます。
- リリースシートに裂け目、ひび割れ、貼り付きがないか検査します。
- 必要に応じて交換します。



 装置の警告

**注意:** リリースシートを折り曲げたり、折り目を付けたり、3-コンパートメントシンクで清掃しないでください。

2 (続き)

- 消毒剤を浸した清潔なタオルに、Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner を吹き付け、リリースシートをきれいに拭きます。
- リリースシート全面を清掃します。
- 直ちに、消毒剤を浸した清潔なタオルでシートを洗い流します。
- リリースシートを裏返して、清掃手順を繰り返します。
- シートのこの面を洗い流します。

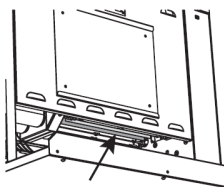


化学薬品を使用します

**消毒液、Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner**

- プラテンの中央にリリースシートが配置され、シートの折り目が中央に配置されていることを確認して、リリースシートを取り付けます。
- 投入口カバーの中央バーにリリースシートを挿入し、シートの一端をクラウンスロットに、一端をヒールスロットに挿入します。
- シートの角が丸まってプラテンが露出していないことを確認して、リリースシートの折り目を投入シュートセンターバーの上に配置します。
- プラテンの両側の下で、リリースシートが 12.7 mm (1/2 インチ) はみ出ていることを確認します。
- リリースシートクリップを取り付けます。

**注意:**リリースシートが、プラテン底部の下に 12.7 mm (1/2 インチ) はみ出していない場合、シートは適切に配置されていません。  
**注意:**取り付け前に、リリースシートが完全に乾燥していることを確認してください。  
**注意:**リリースシートを取り付けるときは、必要に応じて、裏返しにして反対側を使うことができます。



3 コンベアとクラブベルトを清掃します。

- 電源を切り、手袋を外してネジを外し、ふたを持ち上げてコンベアのフロントドアを開きます。
- もう一度耐熱手袋を着用して清掃します。
- 消毒剤を浸したタオルを使用して、フロントメインコンベアとクラブベルトを清掃します。
- フロントドアを閉じ、電源ユニットの電源を入れ、13 秒数えると、ベルトの汚れ面が明瞭になります。電源ユニットの電源を切り、ドアを開き、消毒剤を浸したタオルで清掃を繰り返します。
- ドアを閉じ、電源を入れ、もう一度 13 秒数え、電源を切り、ドアを開き、清掃を繰り返します。
- 消毒剤に浸した清潔なタオルに Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner を吹き付け、コンベアアクセスドアの内側パネルを拭きます。
- リアメインコンベアベルト、リアクラブベルト、リア内部パネルでベルトの清掃プロセスを繰り返します。



化学薬品を使用します

**消毒液、洗剤液または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner**

- コンベアアクセスドアを閉じて固定します。
- 投入口カバーを取り付けます。
- トップカバーのネジを締め付けます。



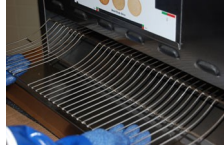
4 ワイヤーバンズシュートを取り外して清掃します。

- シュートを斜めに持ち上げ、シュートの後部を持ち上げてから、トースターから前方にシュートを引き出します。
- 消毒剤を浸した清潔なタオルに、SolidSense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner を吹き付けます。
- タオルを使ってワイヤーバンズシュートを清掃します。
- タオルを使って、トースターの外側全体を清掃します。



化学薬品を使用します

**消毒液、洗剤液または  
McDonald's DR Concentrated  
Disinfectant Cleaner**



5 ランディングゾーンを清掃し、ワイヤーバンズシュートを取り付けます。

- 消毒剤を浸した清潔なタオルに、SolidSense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner を吹き付けます。
- タオルを使ってピックアップゾーンを清掃します。
- ピックアップゾーン全体に SolidSense Sanitizer を吹き付け、自然乾燥させます。



化学薬品を使用します

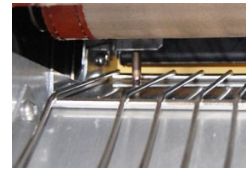
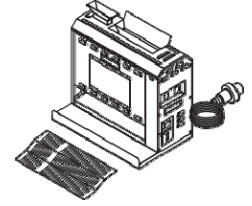
**消毒液、洗剤液または  
McDonald's DR Concentrated  
Disinfectant Cleaner**

- ランディングゾーンの上からトースターにワイヤーバンズシュートをスライドさせて、ワイヤーバンズシュートを取り付けます。
- シュートの後部がトースター後部の 2 本の支柱で固定されるようにシュートを配置します。

注意：ワイヤーバンズシュートの前端は、トースターのランディングゾーンの端に配置する必要があります。

右上に、ワイヤーバンズシュートの適切な設置状態が表示されています。

右下に、ワイヤーバンズシュートの不適切な設置状態が表示されています。



6 トースターの外側を清掃します。

- 消毒剤に浸した清潔なタオルに Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner を吹き付け、トースターユニットの外側と全部品を清掃します。
- 消毒剤を浸した清潔なタオルを使用して、ユニットの外側を清掃します。

注意: 縞模様になった場合は、ペーパータオルに KAY Specialty Cleaner & Polish を吹き付け、機器の外側を拭き取って磨きます。



化学薬品を使用します

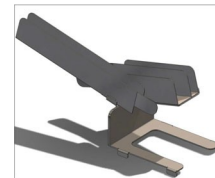
**消毒液、Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner**


- 7 トースターの電源を入れます。トースターを温めます。これでトースターを再使用する準備が整いました。



8 (オプションの)バンズ投入口アクセサリーを組み立てます。

- 図のように、クラブシュートとメインシュートの間にバンズ投入口アクセサリーを配置します。
- バンズ投入口アクセサリーの 4 個のタブをバンズシュートトッパーの 1 番目と 4 番目の溝に入れます。
- タブを入れたら、ベースに押し下げてバンズシュートトッパーに平らになるように、バンズ投入口アクセサリーを固定します。



理由	Prince Castle MCD DCFT コンベアベルトの有効性を維持する	
必要な時間	準備に 5 分	15 分で完了
1 日の時間	閉店後	24時間営業のレストランの場合：混雑しない時間帯
危険アイコン	 化学薬品を使用します  感電の危険があります  表面が熱くなっています  装置の警告	

## ツールと消耗品



バケツ、清潔で消毒済みのタオル



バケツ、汚れたタオル



耐熱手袋



McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner



または

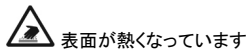
Solidsense APSC



3コンパートメントシンク

## 手順

- トースターの電源を切り、トースターのプラグを抜きます。  
本体が冷却するまで 15 分待ってから、耐熱手袋を着用します。



表面が熱くなっています

注意：この清掃手順を実行する際に 耐熱手袋を着用しないと、火傷を負う恐れがあります。

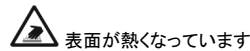
- 毎日の PM 手順に従って、リリースシートを取り外して清掃します。



- 上部のネジを手で緩めて投入口カバーを取り外し、3コンパートメントシンクまで投入口カバーを運びます。



- 3コンパートメントシンクでカバーを洗い流し、消毒します。  
Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner で洗浄し、消毒液で消毒します。自然乾燥させます。



表面が熱くなっています

消毒液、Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner



- 投入口カバーを取り付けます。






- 毎日の PM 手順に従って、リリースシートを取り付けます。



- トースターの電源を入れます。  
トースターが動作温度に達すると、再使用する準備が整います。





理由	Prince Castle MCD DCFT コンベアベルトの有効性を維持する	
必要な時間	準備に 5 分	15 分で完了
1 日の時間	閉店後	24時間営業のレストランの場合: 混雑しない時間帯
危険アイコン	 化学薬品を使用します  感電の危険があります  表面が熱くなっています  装置の警告	

ツールと消耗品



バケツ、清潔で消毒済みのタオル



バケツ、汚れたタオル



耐熱手袋



McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner



または Solidsense APSC



または KAY® QSR Hi-Temp Grill Cleaner



または McDonald's GR Grill Cleaner



または Kay QSR



認証済み消毒剤



認証済み脱脂剤

KAY® QSR Hi-Temp Grill Cleaner

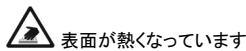
または

Diversey McD High Temperature Grill Cleaner GR を使用する場合は 次の手順に従います



手順

- 1 トースターの電源を切ります。本体が冷却するまで 15 分待ってから、耐熱手袋を着用します。



表面が熱くなっています

注意: この清掃手順を実行する際に耐熱手袋を着用しないと、火傷を負う恐れがあります。



- 2 トースターからメインリリースシートを取り外します。

- リリースシートを清潔で平らで乾燥した面に置きます。
- リリースシートに裂け目、ひび割れ、貼り付きがないか検査します。
- 必要に応じて交換します。



装置の警告

注意: リリースシートを折り曲げたり、折り目を付けたり、3-コンパートメントシンクで清掃しないでください。

- 3 コンベアドアを開きます。  
ネジを外してふたを持ち上げます。コンベアのフロントドアを開きます。



- 4 グリルクリーナーを準備します。
- Hi-Temp Grill Cleaner または McDonald's GR Grill Cleaner 1 袋を、アントレベース/蓋またはステンレスパンに注ぎます。
  - 使用後は、必ずアントレベース/蓋は捨ててください。



化学薬品を使用します

Hi-Temp Grill Cleaner または  
McDonald's GR Grill Cleaner



- 5 コンベアとクラブベルトを清掃します。
- 電源を切った状態で、コンベアのフロントドアを開きます。
  - 消毒剤を浸した清潔なタオルをきつく絞ります。
  - Hi-Temp Grill Cleaner または McDonald's GR Grill Cleaner にタオルを短時間浸し、フロントメインコンベアとフロントクラブベルトを清掃します。
  - 消毒剤を浸した別の清潔なタオルでベルトを洗い流します。



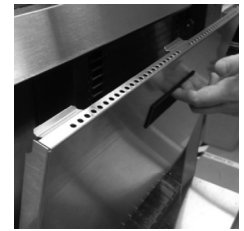
- 5 (続き)

- ドアを閉じ、電源ユニットの電源を入れ、13 秒数えると、ベルトの汚れ面が明瞭になります。電源ユニットの電源を切り、ドアを開き、消毒剤を浸したタオルで清掃を繰り返します。
- ドアを閉じ、電源を入れ、もう一度 13 秒数え、電源を切り、ドアを開き、清掃を繰り返します。
- 消毒剤に浸した清潔なタオルに Solidsense APSC または McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner を吹き付け、コンベアアクセスドアの内側パネルを拭きます。
- リアベルトのベルト清掃プロセスを繰り返します。



化学薬品を使用します

Hi-Temp Grill Cleaner または  
McDonald's GR Grill Cleaner、消毒液、Solidsense APSC または  
McDonald's DR Concentrated Disinfectant Cleaner



**装置の警告**

注意: ベルトが回転している間は  
ベルトを清掃しないでください。

- コンベアアクセスドアを閉じて固定します。
- トップカバーのネジを締め付けます。

**6 リリースシートを取り付けます。**

注意: 取り付け前に、リリースシートが完全に乾燥していることを確認してください。



注意: リリースシートを取り付けるときは、必要に応じて、裏返しにして反対側を使うことができます。

**7 トースターの電源を入れます。**

トースターを温めます。これでトースターを再使用する準備が整いました。





Kay QSR Heat Activated Grill & Toaster Cleaner (HAGTC) を使用する場合は、次の手順に従います。

- 1 トースターの電源を入れます。ユニットが動作温度に達したら、耐熱手袋を着用します。



表面が熱くなっています

**注意:** この清掃手順を実行する際に耐熱手袋を着用しないと、火傷を負う恐れがあります。



- 2 トースターからメインリリースシートを取り外します。

- リリースシートを清潔で平らで乾燥した面に置きます。
- リリースシートに裂け目、ひび割れ、貼り付きがないか検査します。
- 必要に応じて交換します。



装置の警告

**注意:** リリースシートを折り曲げたり、折り目を付けたり、3-コンパートメントシンクで清掃しないでください。

- 3 液を塗布します。耐熱手袋を着用します。コンベアの引き出しを開きます。Heat Activated Grill & Toaster Cleaner (HAGTC) を塗布する前に、トースターが高温になっていることを確認してください。消毒剤を浸した清潔なグリルクロスに少量の HAGTC を塗布し、ベルトの露出部分に均等に広げてベルトを完全にコーティングします。ベルトの全面がコーティングされるまで、塗布を繰り返します。コンベアのドアを閉じ、5 秒間作動させてベルトを新しい位置に進めてから、クリーナーを追加塗布します。



- 4 溶液をベルトに広げます。溶液をベルトに広げ、ベルトの粒子に沿って横に広げます。

- 5 コンベアのドアを閉じ、コンベアを 6 分間作動させます。(汚れが黒ずみ始めます)。煙が出ますがこれは全く正常です。



- 6 消毒剤を浸した清潔なグリルクロスで残留物を拭き取り、汚れがなくなるまで、横方向にベルト全体を拭きます。ベルト全体が清掃されるまで、5 秒間隔でコンベアドアを開閉します。



- 7 食品残留物がすべて除去されるまで、清潔な消毒剤を浸した別のグリルクロスで、ベルト全体を完全に清掃します。



- 8 コンベアのドアを閉じます。





- 9 ベルトの反対側でも、手順 3 ~ 8 を繰り返します。リリースシートを取り付けます。



- 10 ランディングゾーンの清掃

消毒剤を染み込ませた清潔なタオルで、ランディングゾーンからパンくずを拭き取ります。



理由	Prince Castle MCD DCFT コンベアベルトの有効性を維持する	
必要な時間	準備に 5 分	5 分で完了
1 日の時間	閉店後	24時間営業のレストランの場合：混雑しない時間帯
危険アイコン	 化学薬品を使用します  感電の危険があります  表面が熱くなっています  装置の警告	

## ツールと消耗品

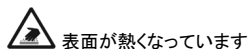


耐熱手袋

## 手順

- 1 トースターの電源を切り、トースターのプラグを抜きます。

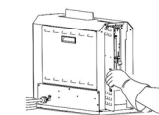
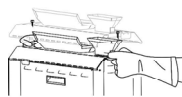
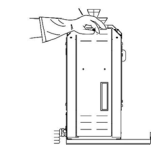
本体が冷却するまで 15 分待ってから、耐熱手袋を着用します。



注意：この清掃手順を実行する際に耐熱手袋を着用しないと、火傷を負う恐れがあります。



- 2 左側カバーのつまみネジを緩め、カバーを引き下げて取り外します。



- 3 ラッチアームを回し、金属クリップで固定します。



- 4 テンションアームを上に戻して、ベルトの張りを緩めます。



- 5 古いベルトを取り外します。



- 6 新しいベルトを取り付けます。



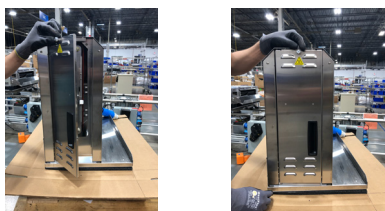
- 7 ベルトのビードがベルトローラーの溝に入っていることを確認します。



- 8 テンションアームを下に回し、ラッチアームを回してはめ込みます。



- 9 サイドカバーの背面にあるフックをトースターフレームの溝にはめ込み、サイドカバーを上をスライドします。つまみネジを締め付けてサイドカバーを固定します。



- 10 トースターの電源を入れます。トースターを温めます。これでトースターを再使用する準備が整いました。



故障コード

DCFT-MCD エラーコードマトリックス				表示されるエラーメッセージ	
コンポーネントの名称	エラーコード	問題の説明	取るべき行動	デュアルディスプレイモード	
メインブラテン	10	ブロープの短絡	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>メインブロープの短絡</b> サービス部門に連絡する	なし
メインブラテン	11	ブロープの断線	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>メインブロープの断線</b> サービス部門に連絡する	なし
メインブラテン	12	冗長ヒーターの切替モード	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>ヒーターの切替モード</b> サービス部門に連絡する	なし
メインブラテン	13	冗長ヒーターの切替エラー	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>ヒーターの切替エラー</b> サービス部門に連絡する	なし
フロントクラブブラテン	20	ブロープの短絡	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>フロントクラブブロープの短絡</b> サービス部門に連絡する	なし
フロントクラブブラテン	21	ブロープの断線	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>フロントクラブブロープの断線</b> サービス部門に連絡する	なし
フロントクラブブラテン	22	ヒーターの温度が長時間低温で変化する。5分間設定ポイントより 25F 低い	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>フロントクラブ低温エラー</b> 電源を切る 30 秒待つ	<b>問題が解決しない場合</b> 電源を入れる サービス部門に連絡する
リアクラブブラテン	30	ブロープの短絡	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>リアクラブブロープの短絡</b> サービス部門に連絡する	なし
リアクラブブラテン	31	ブロープの断線	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>リアクラブブロープの断線</b> サービス部門に連絡する	なし
リアクラブブラテン	32	ヒーターの温度が長時間低温で変化する。5分間設定ポイントより 25F 低い	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>リアクラブ低温エラー</b> 電源を切る 30 秒待つ	<b>問題が解決しない場合</b> 電源を入れる サービス部門に連絡する
モーター	40	モーター回転速度計のエラー	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>モーター速度のエラー</b> 電源を切る 30 秒待つ	<b>問題が解決しない場合</b> 電源を入れる サービス部門に連絡する
モーター	41	モーター負荷のエラー	トースターの電源を切り、30 秒待ってから再び電源を入れます。エラーコードがまだ表示される場合、または 24 時間以内に再度表示される場合は、サービス部門にご連絡ください。	初期画面 (1.5秒)	切り替わった後の画面 (1.5秒)
				<b>モーター負荷のエラー</b> 電源を切る 30 秒待つ	<b>問題が解決しない場合</b> 電源を入れる サービス部門に連絡する



許容労働限度		
手順	部品番号	最大労働時間
メンブレンスイッチとディスプレイアセンブリの取り外し/交換	526-370S	(0.5) 時間
クラブギア伝達ベルトの取り外し/交換	527-814S	(0.5) 時間
PCB の取り外し/交換	527-768S	(0.5) 時間
右側メインプロープの取り外し/交換	527-468S	(0.5) 時間
ヒール圧縮調整アセンブリの取り外し/交換	527-681S	(1) 時間
モーターとドライブトレインアセンブリの取り外し/交換	527-449S	(1) 時間
クラブアセンブリの取り外し/交換	527-313S	(1) 時間
コンベアベルトの取り外し/交換	527-901S	(1) 時間
フロントクラブプロープの取り外し/交換	527-636S	(1) 時間
クラウン圧縮調整アセンブリの取り外し/交換	527-682S	(1.5) 時間
上限スイッチの取り外し/交換	527-721S	(1.5) 時間
リアクラブプロープの取り外し/交換	527-467S	(1.5) 時間